平成２３年度

ひたちなか市一般会計及び
特別会計決算審査意見書

ひたちなか市監査委員

ひ 監 発 第 １ ９ 号
平成２４年８月６日

ひたちなか市長　　本間　源基　殿

ひたちなか市監査委員　　山田　　篤

ひたちなか市監査委員　　清水　立雄

平成２３年度ひたちなか市一般会計及び特別会計
歳入歳出決算審査意見書の提出について

地方自治法第２３３条第２項の規定に基づき，審査に付された平成２３年度ひたちなか市各会計（一般会計・１８特別会計）歳入歳出決算及び関係書類を審査しましたので，その結果について，次のとおり意見を付して提出します。

目　　次

Ⅰ　審査の対象 …… 1
Ⅱ　審査の期間 …… 1
Ⅲ 審査の方法 …… 2
Ⅳ　審査の結果 …… 2
　１　決算の概要 …… 3
　（１）　決算の規模及び収支 …… 3
　（２）　普通会計における財政状態 …… 4
　２　会計別決算状況 …… 6
《一般会計》 …… 6
　（１）　全　般 …… 6
　（２）　歳　入 …… 6
【第 １ 款　市　税】 …… 10
【第 ２ 款　地方譲与税】 …… 11
【第 ３ 款　利子割交付金】 …… 12
【第 ４ 款　配当割交付金】 …… 12
【第 ５ 款　株式等譲渡所得割交付金】 …… 12
【第 ６ 款　地方消費税交付金】 …… 12
【第 ７ 款　ゴルフ場利用税交付金】 …… 13
【第 ８ 款　自動車取得税交付金】 …… 13
【第 ９ 款　国有提供施設等所在市町村助成交付金】 …… 13
【第１０款　地方特例交付金】 …… 13
【第１１款　地方交付税】 …… 14
【第１２款　交通安全対策特別交付金】 …… 14
【第１３款　分担金及び負担金】 …… 14
【第１４款　使用料及び手数料】 …… 15
【第１５款　国庫支出金】 …… 15
【第１６款　県支出金】 …… 16
【第１７款　財産収入】 …… 16
【第１８款　寄付金】 …… 17
【第１９款　繰入金】 …… 17
【第２０款　繰越金】 …… 17
【第２１款　諸収入】 …… 18
【第２２款　市債】 …… 18
　（３）　歳　出 …… 19
【第 １ 款　議会費】 …… 21
【第 ２ 款　総務費】 …… 21
【第 ３ 款　民生費】 …… 22

【第 4 款　　衛生費】 23
【第 5 款　　労働費】 23
【第 6 款　　農林水産業費】 24
【第 7 款　　商工費】 25
【第 8 款　　土木費】 25
【第 9 款　　消防費】 27
【第１０款　　教育費】 27
【第１１款　　災害復旧費】 29
【第１２款　　公債費】 30
【第１４款　　予備費】 30
《特別会計》 32
（１）　全　般 32
（２）　会計別収支 33
① 国民健康保険事業特別会計 33
② 後期高齢者医療事業特別会計 35
③ 介護保険事業特別会計 36
④ 公共下水道事業特別会計 37
⑤ 勝田駅東口地区市街地再開発事業特別会計 39
⑥ 東部第１土地区画整理事業特別会計 40
⑦ 東部第２土地区画整理事業特別会計 41
⑧ 佐和駅中央土地区画整理事業特別会計 42
⑨ 佐和駅東土地区画整理事業特別会計 43
⑩ 武田土地区画整理事業特別会計 45
⑪ 第一田中後土地区画整理事業特別会計 46
⑫ 阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計 47
⑬ 船窪土地区画整理事業特別会計 48
⑭ 農業集落排水事業特別会計 49
⑮ 奨学資金特別会計 50
⑯ 地方卸売市場事業特別会計 51
⑰ 墓地公園事業特別会計 52
⑱ 公共用地先行取得事業特別会計 53
３　実質収支に関する調書 54
４　財産に関する調書 55
Ⅴ　むすび 57
決算資料 59

１．文中は千円単位とし，千円未満は切捨てを原則としている。表中は特別に表示のあるものを除き原則として金額は円単位である。したがって，差額または合計金額が一致しない場合がある。
２．構成比の百分率表示については，小数点以下第２位を四捨五入した数値である。合計が「100.0」とならない場合がある。
３．各表中の符号の用法は次のとおりである。
「０．０」－－－－－－－－－該当数値はあるが単位未満のもの
「　―　」－－－－－－－－－該当数値のないもの
「皆　増」－－－－－－－－－年度比較で，前年度に数字のない場合
「皆　減」－－－－－－－－－年度比較で，当年度に数字のない場合
「著　増」－－－－－－－－－百分率が 1,000％以上で，増加の場合
４．百分率間の差引数値は，ポイント表示である。
５．文中及び各表中に用いた年または年度のうち元号を省略してあるものの元号は，すべて「平成」である。

平成２３年度ひたちなか市一般会計及び特別会計歳入歳出決算審査意見

Ⅰ　審査の対象

［各会計歳入歳出決算］

《一般会計》

平成２３年度　ひたちなか市一般会計歳入歳出決算

《特別会計》

平成２３年度　ひたちなか市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画ひたちなか市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　勝田駅東口地区市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業東部第１土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業東部第２土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業佐和駅中央土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業佐和駅東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業武田土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業第一田中後土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　水戸・勝田都市計画事業船窪土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市奨学資金特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市墓地公園事業特別会計歳入歳出決算
平成２３年度　ひたちなか市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算

［実質収支に関する調書］

［財産に関する調書］

Ⅱ　審査の期間

平成２４年６月２７日（水）から平成２４年７月３１日（火）まで

III　審査の方法

ひたちなか市各会計歳入歳出決算書，同事項別明細書，実質収支に関する調書及び財産に関する調書が関係法令に準拠して作成され，その会計処理が適正に行われているかを関係諸帳簿，証書類と照合するとともに，関係職員から内容を聴取し，定期監査，現金出納検査の結果を参考として，収入支出事務の適法性，的確性の確認を行い，予算が適正かつ効率的に執行されているか，また，事務事業が経済的，効果的に行われているかどうかを主眼として審査を行った。

IV　審査の結果

審査に付された平成２３年度ひたちなか市各会計歳入歳出決算書，同事項別明細書，実質収支に関する調書及び財産に関する調書は，関係法令の規定に準拠して調製されており，その計数はいずれも正確であると認められた。また，予算の執行状況は，東日本大震災に係る災害復旧事業を主として平成２４年度に繰越しとなった事業が多数あったものの，おおむね所期の目的に沿って効率的に執行されているものと認められた。

なお，決算の概要は次のとおりであり，審査の過程で作成した資料を決算資料として添付した。

１　決算の概要

（１）　決算の規模及び収支

一般会計及び特別会計を合計した決算額は，歳入が 92,797,773 千円，歳出が 86,865,345 千円であり，形式収支は 5,932,427 千円となっている。なお，翌年度へ繰り越すべき財源 3,336,231 千円を差し引いた実質収支は 2,596,196 千円となっている。

また，一般会計と特別会計間の繰入れ，繰出しによる重複額 6,340,945 千円を控除した純計決算額は歳入が 86,456,827 千円，歳出が 80,524,399 千円である。

これを総括すると，次表のとおりである。

一般会計・特別会計歳入歳出決算状況

（単位:円，%）

区　分		平成２３年度 A	平成２２年度 B	増　減 A － B	前年度比較 A ÷ B	収入率 ・ 執行率 (23年度) 決算額÷予算現額
予算現額	一般	64,745,266,000	51,545,219,000	13,200,047,000	125.61	
	特別	32,860,214,000	29,878,836,000	2,981,378,000	109.98	
	計	97,605,480,000	81,424,055,000	16,181,425,000	119.87	
決算額 歳入	一般	60,750,928,054	51,179,232,919	9,571,695,135	118.70	93.83
	特別	32,046,845,418	28,876,233,907	3,170,611,511	110.98	97.52
	計	92,797,773,472	80,055,466,826	12,742,306,646	115.92	95.07
決算額 歳出	一般	56,473,110,149	49,726,313,670	6,746,796,479	113.57	87.22
	特別	30,392,235,400	27,956,724,068	2,435,511,332	108.71	92.49
	計	86,865,345,549	77,683,037,738	9,182,307,811	111.82	89.00
形式収支	一般	4,277,817,905	1,452,919,249	2,824,898,656	294.43	
	特別	1,654,610,018	919,509,839	735,100,179	179.94	
	計	5,932,427,923	2,372,429,088	3,559,998,835	250.06	
翌年度へ繰越すべき財源	一般	2,624,275,000	331,122,000	2,293,153,000	792.54	
	特別	711,956,000	218,952,000	493,004,000	325.17	
	計	3,336,231,000	550,074,000	2,786,157,000	606.51	
実質収支	一般	1,653,542,905	1,121,797,249	531,745,656	147.40	
	特別	942,654,018	700,557,839	242,096,179	134.56	
	計	2,596,196,923	1,822,355,088	773,841,835	142.46	
純計決算額 歳入	一般	60,708,390,258	51,119,941,867	9,588,448,391	118.76	
	特別	25,748,437,402	23,731,309,079	2,017,128,323	108.50	
	計	86,456,827,660	74,851,250,946	11,605,576,714	115.50	
純計決算額 歳出	一般	50,174,702,133	44,581,388,842	5,593,313,291	112.55	
	特別	30,349,697,604	27,897,433,016	2,452,264,588	108.79	
	計	80,524,399,737	72,478,821,858	8,045,577,879	111.10	

＊前年度比較，収入率・執行率については，詳細に把握するため小数点以下第２位まで表示した。

次に，これを会計別にみると，一般会計の決算額は，歳入が 60,750,928 千円，歳出が 56,473,110 千円で，形式収支は 4,277,817 千円となり，前年度と比較すると 2,824,898 千円（194.43%）増加している。

また，翌年度へ繰り越すべき財源 2,624,275 千円を差し引いた実質収支は 1,653,542 千円となっている。

特別会計の決算額は，歳入が 32,046,845 千円，歳出が 30,392,235 千円で，形式収支は 1,654,610 千円となり，前年度と比較すると 735,100 千円（79.94%）増加している。

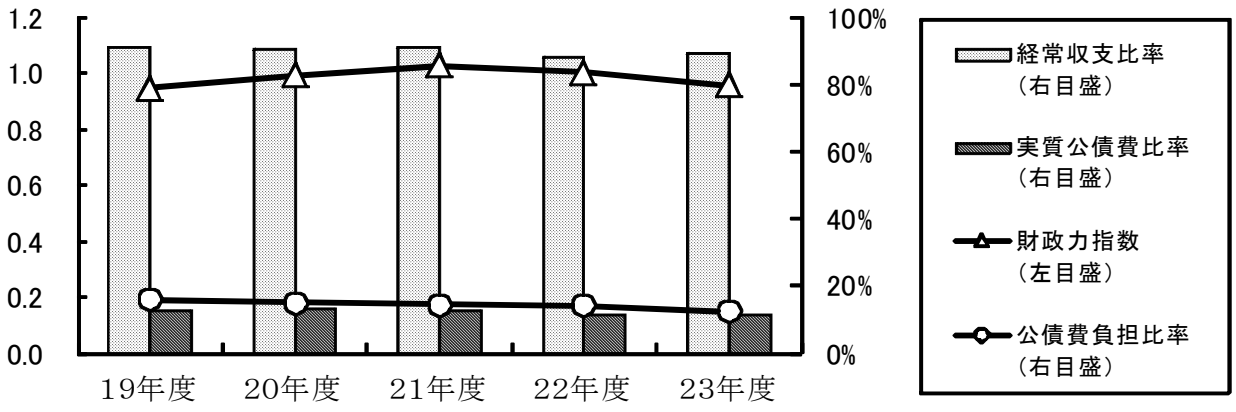
また，翌年度へ繰り越すべき財源711,956千円を差し引いた実質収支は942,654千円となっている。

一般会計及び特別会計の当年度の決算による実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は，773,841 千円のプラスとなっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 95.07%で，一般会計が 93.83%，特別会計が 97.52%となっている。歳出の執行率は 89.00%で，一般会計が 87.22%，特別会計が 92.49%となっている。

（2） **普通会計における財政状態**

区　　分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
財政力指数		0.946	0.990	1.028	1.001	0.956
経常収支比率	%	91.0	90.1	90.7	88.0	89.1
公債費負担比率	%	15.8	15.0	14.4	14.2	12.3
実質公債費比率	%	12.8	13.0	12.3	11.6	11.3



（注）平成２３年度の普通会計は，一般会計に，奨学資金特別会計，墓地公園事業特別会計，公共用地先行取得事業特別会計の全部，勝田駅東口・東部第２・佐和駅東・武田・阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計の一部を合算したものである。

普通会計を基準にして，財政力を示す数値として用いられている財政力指数は 0.956 であり，前年度と比較すると 0.045 ポイント低くなっている。

また，経常収支比率は 89.1%であり，前年度と比較すると 1.1 ポイント高くなっている。経常収支比率は，財政構造の弾力性を示すものとされる指標で，この比率が高いほど経常余剰財源が少なく，財政は硬直しているといえる。一般的には，都市にあっては 75%程度におさまることが妥当と考えられ，80%を超える場合には，その財政構造は，弾力性を失いつつあると考えられているので，慎重に配意されるよう望むものである。

公債費負担比率は 12.3%，実質公債費比率は 11.3%であり，前年度と比較するとそれぞれ 1.9 ポイント，0.3 ポイント低くなっている。実質公債費比率は，毎年度経常的に収入される財源のうち，公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額（普通交付税が措置されたものを除く）に充当されたものの占める割合をいう。この比率が 18%以上となると，地方債許可団体に移行するとともに，公債費負担適正化計画を策定し，着実に実施することが許可の要件となる。また早期健全化基準である 25%以上となると，財政健全化計画を策定し，着実に実施することが許可の要件となる。後年度に影響が出ないよう望むものである。

2　会計別決算状況

《一般会計》

（1）　全　般

一般会計歳入歳出決算状況

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C 支出済額 C	不納欠損額 D 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	64,745,266,000	62,945,889,768	60,750,928,054	169,672,188	2,025,289,526	93.8	96.5
歳 出	64,745,266,000		56,473,110,149	6,811,914,000	1,460,241,851	87.2	

収入済額は 60,750,928 千円，不納欠損額は，169,672 千円，収入未済額は 2,025,289 千円で，支出済額は 56,473,110 千円，翌年度繰越額は，6,811,914 千円，不用額は 1,460,241 千円となっている。

（2）　歳　入

一般会計歳入決算年度比較表

（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	64,745,266,000	51,545,219,000	13,200,047,000	125.6
調定額　　b	62,945,889,768	53,577,476,102	9,368,413,666	117.5
収入済額　　c	60,750,928,054	51,179,232,919	9,571,695,135	118.7
不納欠損額　　d	169,672,188	161,481,837	8,190,351	105.1
収入未済額　　b-c-d	2,025,289,526	2,236,761,346	△211,471,820	90.5
対予算収入率　c / a	93.8	99.3	△5.5	

予算現額 64,745,266 千円，調定額 62,945,889 千円に対し，収入済額は 60,750,928 千円（収入率 93.8%）であり，前年度と比較すると 9,571,695 千円（18.7%）の増加となっている。

不納欠損額は 169,672 千円で，そのうち市税が 91.0%（154,405 千円）を占めており，前年度と比較すると 8,190 千円（5.1%）の増加となっている。

収入未済額は 2,025,289 千円で，そのうち市税が 82.8%（1,676,837 千円）を占めており，前年度と比較すると 211,471 千円（9.5%）の減少となっている。

決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額　A	構成比	決算額　B	構成比	増減額　A－B	比較A/B
1 市　税	23,619,367,041	38.9	23,463,351,088	45.8	156,015,953	100.7
2 地方譲与税	523,832,308	0.9	549,569,477	1.1	△25,737,169	95.3
3 利子割交付金	51,257,000	0.1	67,319,000	0.1	△16,062,000	76.1
4 配当割交付金	35,831,000	0.1	30,549,000	0.1	5,282,000	117.3
5 株式等譲渡所得割交付金	13,046,000	0.0	11,662,000	0.0	1,384,000	111.9
6 地方消費税交付金	1,465,146,000	2.4	1,460,382,000	2.9	4,764,000	100.3
7 ゴルフ場利用税交付金	10,495,800	0.0	14,700,665	0.0	△4,204,865	71.4
8 自動車取得税交付金	93,702,000	0.2	111,245,000	0.2	△17,543,000	84.2
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	34,262,000	0.1	24,069,000	0.0	10,193,000	142.3
10 地方特例交付金	233,468,000	0.4	266,183,000	0.5	△32,715,000	87.7
11 地方交付税	7,517,099,000	12.4	2,454,887,000	4.8	5,062,212,000	306.2
12 交通安全対策特別交付金	30,195,000	0.0	30,635,000	0.1	△440,000	98.6
13 分担金及び負担金	953,851,522	1.6	865,687,663	1.7	88,163,859	110.2
14 使用料及び手数料	1,277,646,391	2.1	1,323,957,715	2.6	△46,311,324	96.5
15 国庫支出金	8,462,675,656	13.9	7,730,902,214	15.1	731,773,442	109.5
16 県支出金	3,238,482,466	5.3	2,557,917,609	5.0	680,564,857	126.6
17 財産収入	99,714,779	0.2	101,579,988	0.2	△1,865,209	98.2
18 寄付金	34,369,942	0.1	6,099,925	0.0	28,270,017	563.4
19 繰入金	617,367,796	1.0	243,174,152	0.5	374,193,644	253.9
20 繰越金	1,452,919,249	2.4	1,642,660,861	3.2	△189,741,612	88.4
21 諸収入	1,539,699,104	2.5	1,076,700,562	2.1	462,998,542	143.0
22 市債	9,446,500,000	15.5	7,146,000,000	14.0	2,300,500,000	132.2
歳入合計	60,750,928,054	100.0	51,179,232,919	100.0	9,571,695,135	118.7

歳入が前年度に比べ増加した要因は，主に地方譲与税，自動車取得税交付金，地方特例交付金，使用料及び手数料，繰越金は減少したものの，地方交付税（震災復興特別交付税を含む），国庫支出金，県支出金，諸収入，市債が増加したことによるものである。

構成比率の高いものは，市税（38.9%），市債（15.5%），国庫支出金（13.9%），地方交付税（12.4%）である。

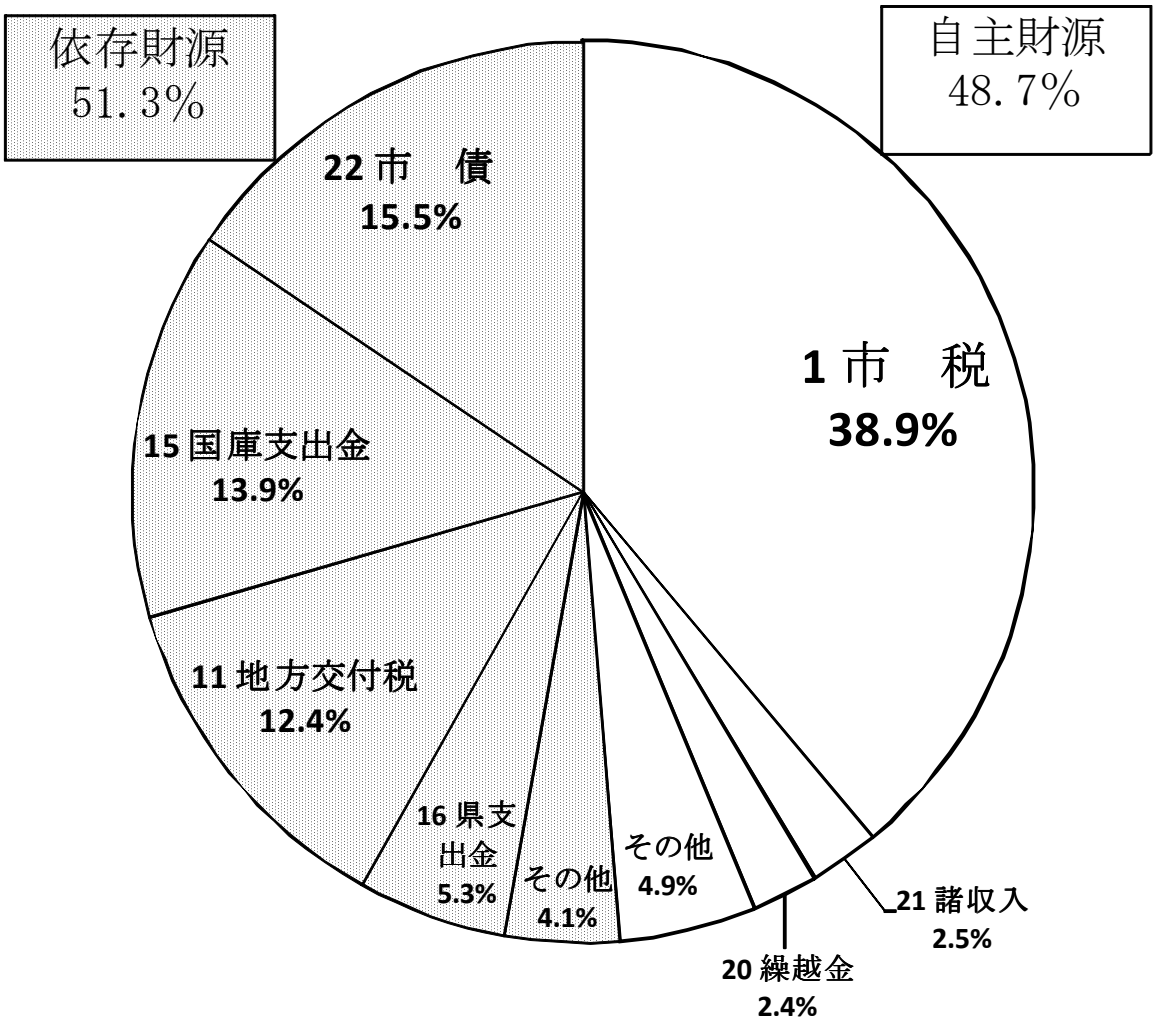
自主財源と依存財源の前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

款 ＼ 年度		平成23年度 決算額 A	構成比	平成22年度 決算額 B	構成比	対前年度 増減額 A－B	比較 A/B
自主財源	1 市　税	23,619,367,041	38.9	23,463,351,088	45.8	156,015,953	100.7
	13 分担金及び負担金	953,851,522	1.6	865,687,663	1.7	88,163,859	110.2
	14 使用料及び手数料	1,277,646,391	2.1	1,323,957,715	2.6	△ 46,311,324	96.5
	17 財産収入	99,714,779	0.2	101,579,988	0.2	△ 1,865,209	98.2
	18 寄付金	34,369,942	0.1	6,099,925	0.0	28,270,017	563.4
	19 繰入金	617,367,796	1.0	243,174,152	0.5	374,193,644	253.9
	20 繰越金	1,452,919,249	2.4	1,642,660,861	3.2	△ 189,741,612	88.4
	21 諸収入	1,539,699,104	2.5	1,076,700,562	2.1	462,998,542	143.0
	自主財源の計	29,594,935,824	48.7	28,723,211,954	56.1	871,723,870	103.0
依存財源	2 地方譲与税	523,832,308	0.9	549,569,477	1.1	△ 25,737,169	95.3
	3 利子割交付金	51,257,000	0.1	67,319,000	0.1	△ 16,062,000	76.1
	4 配当割交付金	35,831,000	0.1	30,549,000	0.1	5,282,000	117.3
	5 株式等譲渡所得割交付金	13,046,000	0.0	11,662,000	0.0	1,384,000	111.9
	6 地方消費税交付金	1,465,146,000	2.4	1,460,382,000	2.9	4,764,000	100.3
	7 ゴルフ場利用税交付金	10,495,800	0.0	14,700,665	0.0	△ 4,204,865	71.4
	8 自動車取得税交付金	93,702,000	0.2	111,245,000	0.2	△ 17,543,000	84.2
	9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	34,262,000	0.1	24,069,000	0.0	10,193,000	142.3
	10 地方特例交付金	233,468,000	0.4	266,183,000	0.5	△ 32,715,000	87.7
	11 地方交付税	7,517,099,000	12.4	2,454,887,000	4.8	5,062,212,000	306.2
	12 交通安全対策特別交付金	30,195,000	0.0	30,635,000	0.1	△ 440,000	98.6
	15 国庫支出金	8,462,675,656	13.9	7,730,902,214	15.1	731,773,442	109.5
	16 県支出金	3,238,482,466	5.3	2,557,917,609	5.0	680,564,857	126.6
	22 市　債	9,446,500,000	15.5	7,146,000,000	14.0	2,300,500,000	132.2
	依存財源の計	31,155,992,230	51.3	22,456,020,965	43.9	8,699,971,265	138.7
歳入合計		60,750,928,054	100.0	51,179,232,919	100.0	9,571,695,135	118.7

自主財源は 29,594,935 千円であり，前年度と比較すると 871,723 千円（3.0%）の増加となっている。これは，主に使用料及び手数料，繰越金は減少したものの，繰入金，諸収入が増加したことによるものである。

依存財源は 31,155,992 千円であり，前年度と比較すると 8,699,971 千円（38.7%）の増加となっている。これは，主に地方譲与税，地方特例交付金は減少したものの，地方交付税，国庫支出金，県支出金，市債が増加したことによるものである。



歳入の款別詳細については，次のとおりである。

【第 1 款　　市　税】

構成比 38.9%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	23,001,256,000	23,103,600,000	△102,344,000	99.6
調定額　b	25,450,610,038	25,522,361,187	△71,751,149	99.7
収入済額　c	23,619,367,041	23,463,351,088	156,015,953	100.7
不納欠損額　d	154,405,638	160,238,557	△5,832,919	96.4
収入未済額　b-c-d	1,676,837,359	1,898,771,542	△221,934,183	88.3
対予算収入率　c／a	102.7	101.6	1.1	

収入済額は，前年度と比較すると 156,015 千円（0.7%）の増加となっている。

税目別収入決算額の前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 税目	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 市 税	23,619,367,041	100.0	23,463,351,088	100.0	156,015,953	100.7
1 市民税	9,790,602,725	41.5	9,812,326,065	41.8	△21,723,340	99.8
2 固定資産税	10,708,036,538	45.3	10,736,628,598	45.8	△28,592,060	99.7
3 軽自動車税	250,385,270	1.1	242,367,979	1.0	8,017,291	103.3
4 市たばこ税	1,166,875,176	4.9	994,543,161	4.2	172,332,015	117.3
7 入湯税	2,385,150	0.0	4,048,050	0.0	△1,662,900	58.9
8 都市計画税	1,701,082,182	7.2	1,673,437,235	7.1	27,644,947	101.7

前年度と比較すると，主に市民税 21,723 千円（0.2%），固定資産税 28,592 千円（0.3%）が減少したものの，市たばこ税 172,332 千円（17.3%），都市計画税 27,644 千円（1.7%）が増加したことにより，156,015 千円（0.7%）の増加となっている。

税目別収入決算状況は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

税　目		調定額 A	構成比	収入済額 B	構成比	不納欠損額 C	収入未済額 A－B－C	徴収率 B／A
市民税（法人分含む）	現年	9,783,261,200	38.4	9,605,742,345	40.7	315,681	177,203,174	98.2
	滞納	828,835,996	3.3	184,860,380	0.8	64,344,393	579,631,223	22.3
	計	10,612,097,196	41.7	9,790,602,725	41.5	64,660,074	756,834,397	92.3
固定資産税（交付金含む）	現年	10,647,892,200	41.8	10,439,745,085	44.2	3,071,743	205,075,372	98.0
	滞納	900,834,744	3.5	268,291,453	1.1	70,916,457	561,626,834	29.8
	計	11,548,726,944	45.4	10,708,036,538	45.3	73,988,200	766,702,206	92.7
軽自動車税	現年	254,524,300	1.0	244,038,894	1.0	53,600	10,431,806	95.9
	滞納	32,590,523	0.1	6,346,376	0.0	4,147,415	22,096,732	19.5
	計	287,114,823	1.1	250,385,270	1.1	4,201,015	32,528,538	87.2
市たばこ税	現年	1,166,875,176	4.6	1,166,875,176	4.9	－	0	100.0
	計	1,166,875,176	4.6	1,166,875,176	4.9	－	0	100.0
入湯税	現年	2,385,150	0.0	2,385,150	0.0	－	0	100.0
	計	2,385,150	0.0	2,385,150	0.0	－	0	100.0
都市計画税	現年	1,692,508,900	6.7	1,659,118,035	7.0	492,768	32,898,097	98.0
	滞納	140,901,849	0.6	41,964,147	0.2	11,063,581	87,874,121	29.8
	計	1,833,410,749	7.2	1,701,082,182	7.2	11,556,349	120,772,218	92.8
計	現年	23,547,446,926	92.5	23,117,904,685	97.9	3,933,792	425,608,449	98.2
	滞納	1,903,163,112	7.5	501,462,356	2.1	150,471,846	1,251,228,910	26.3
	計	25,450,610,038	100.0	23,619,367,041	100.0	154,405,638	1,676,837,359	92.8

収入済額の市税全体の構成比は，固定資産税（45.3%），市民税（41.5%），都市計画税（7.2%）の順となっている。

収入未済額は1,676,837千円であり，前年度と比較すると221,934千円（11.7%）の減少となっている。また，調定額に対する徴収率は，現年課税分98.2%，滞納繰越分26.3%，全体では92.8%となっている。

なお，不納欠損額は154,405千円であり，地方税法第１５条の７の規定に基づき納付義務が消滅したもの及び第１８条の規定に基づき徴収権が時効により消滅したもので，前年度と比較すると 5,832千円（3.6%）の減少となっている。

【第 2 款　　地方譲与税】

構成比 0.9%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	495,001,000	512,001,000	△17,000,000	96.7
調定額　b	523,832,308	549,569,477	△25,737,169	95.3
収入済額　c	523,832,308	549,569,477	△25,737,169	95.3
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	105.8	107.3	△1.5	

収入済額は，前年度と比較すると25,737千円（4.7%）の減少となっている。

【第 3 款　　利子割交付金】

構成比 0.1%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	51,000,000	65,000,000	△14,000,000	78.5
調定額　b	51,257,000	67,319,000	△16,062,000	76.1
収入済額　c	51,257,000	67,319,000	△16,062,000	76.1
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	100.5	103.6	△3.1	

収入済額は，前年度と比較すると 16,062 千円（23.9%）の減少となっている。

【第 4 款　　配当割交付金】

構成比 0.1%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	16,000,000	16,000,000	0	100.0
調定額　b	35,831,000	30,549,000	5,282,000	117.3
収入済額　c	35,831,000	30,549,000	5,282,000	117.3
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	223.9	190.9	33.0	

収入済額は，前年度と比較すると 5,282 千円（17.3%）の増加となっている。

【第 5 款　　株式等譲渡所得割交付金】

構成比 0.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	14,000,000	14,000,000	0	100.0
調定額　b	13,046,000	11,662,000	1,384,000	111.9
収入済額　c	13,046,000	11,662,000	1,384,000	111.9
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	93.2	83.3	9.9	

収入済額は，前年度と比較すると 1,384 千円（11.9%）の増加となっている。

【第 6 款　　地方消費税交付金】

構成比 2.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	1,445,000,000	1,460,382,000	△15,382,000	98.9
調定額　b	1,465,146,000	1,460,382,000	4,764,000	100.3
収入済額　c	1,465,146,000	1,460,382,000	4,764,000	100.3
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	101.4	100.0	1.4	

収入済額は，前年度と比較すると 4,764 千円（0.3%）の増加となっている。

【第 7 款　　ゴルフ場利用税交付金】

構成比 0.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	14,000,000	14,000,000	0	100.0
調定額　b	10,495,800	14,700,665	△4,204,865	71.4
収入済額　c	10,495,800	14,700,665	△4,204,865	71.4
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c / a	75.0	105.0	△30.0	

収入済額は，前年度と比較すると 4,204 千円（28.6%）の減少となっている。

【第 8 款　　自動車取得税交付金】

構成比 0.2%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	79,000,000	110,000,000	△31,000,000	71.8
調定額　b	93,702,000	111,245,000	△17,543,000	84.2
収入済額　c	93,702,000	111,245,000	△17,543,000	84.2
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c / a	118.6	101.1	17.5	

収入済額は，前年度と比較すると 17,543 千円（15.8%）の減少となっている。

【第 9 款　　国有提供施設等所在市町村助成交付金】

構成比 0.1%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	34,262,000	24,069,000	10,193,000	142.3
調定額　b	34,262,000	24,069,000	10,193,000	142.3
収入済額　c	34,262,000	24,069,000	10,193,000	142.3
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c / a	100.0	100.0	0.0	

収入済額は，前年度と比較すると 10,193 千円（42.3%）の増加となっている。

【第１０款　　地方特例交付金】

構成比 0.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	233,468,000	266,183,000	△32,715,000	87.7
調定額　b	233,468,000	266,183,000	△32,715,000	87.7
収入済額　c	233,468,000	266,183,000	△32,715,000	87.7
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c / a	100.0	100.0	0.0	

収入済額は，前年度と比較すると 32,715 千円（12.3%）の減少となっている。

【第１１款　　地方交付税】

構成比 12.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	7,517,099,000	2,454,887,000	5,062,212,000	306.2
調定額　　b	7,517,099,000	2,454,887,000	5,062,212,000	306.2
収入済額　　c	7,517,099,000	2,454,887,000	5,062,212,000	306.2
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	100.0	100.0	0.0	

収入済額は，前年度と比較すると 5,062,212 千円（206.2%）の増加となっている。

内訳は，震災復興特別交付税 4,730,403 千円，特別交付税 1,118,469 千円，普通交付税 1,668,227 千円である。

【第１２款　　交通安全対策特別交付金】

構成比 0.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	27,000,000	30,000,000	△3,000,000	90.0
調定額　　b	30,195,000	30,635,000	△440,000	98.6
収入済額　　c	30,195,000	30,635,000	△440,000	98.6
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	111.8	102.1	9.7	

収入済額は，前年度と比較すると 440 千円（1.4%）の減少となっている。

【第１３款　　分担金及び負担金】

構成比 1.6%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	995,817,000	880,081,000	115,736,000	113.2
調定額　　b	992,070,505	903,202,146	88,868,359	109.8
収入済額　　c	953,851,522	865,687,663	88,163,859	110.2
収入未済額　　b-c	38,218,983	37,514,483	704,500	101.9
対予算収入率　c／a	95.8	98.4	△2.6	

収入済額は，前年度と比較すると 88,163 千円（10.2%）の増加となっている。

主なものは,保育料保護者負担金725,878千円,ひたちなか･東海広域事務組合派遣職員負担金19,138千円，新清掃センター整備事業負担金 114,094 千円，消防広域化事業負担金 53,717 千円，対等交流職員給与負担金 17,707 千円である。

収入未済額は 38,218 千円であり，前年度と比較すると 704 千円（1.9%）の増加となっている。

内訳は，保育料保護者負担金 38,018 千円，老人ホーム入所者負担金 200 千円である。

【第１４款　　使用料及び手数料】

構成比 2.1%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	1,337,353,000	1,384,186,000	△46,833,000	96.6
調定額　b	1,598,776,583	1,620,863,670	△22,087,087	98.6
収入済額　c	1,277,646,391	1,323,957,715	△46,311,324	96.5
不納欠損額　d	15,266,550	1,243,280	14,023,270	著増
収入未済額　b-c-d	305,863,642	295,662,675	10,200,967	103.5
対予算収入率　c／a	95.5	95.6	△0.1	

収入済額は，前年度と比較すると 46,311 千円（3.5%）の減少となっている。

使用料 720,152 千円の主なものは，商工費使用料（市営駐車場使用料等）95,853 千円，土木費使用料（道路占用料，市営住宅使用料等）401,918 千円，教育費使用料（幼稚園授業料，文化会館使用料，総合運動公園使用料等）143,025 千円である。

手数料 557,494 千円の主なものは，総務費手数料（戸籍関係諸証明手数料等）77,392 千円，衛生費手数料（ごみ収集手数料，し尿処理手数料，じん芥処理手数料等）458,382 千円，土木費手数料（建築確認申請等手数料等）14,802 千円である。

収入未済額は 305,863 千円であり，前年度と比較すると 10,200 千円（3.5%）の増加となっている。

主なものは，住宅使用料 286,603 千円，し尿処理手数料 19,206 千円である。

不納欠損額は，住宅使用料 12,844 千円，し尿処理手数料 2,421 千円であり，前年度と比較すると 14,023 千円（著増）の増加となっている。

【第１５款　　国庫支出金】

構成比 13.9%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　a	10,927,276,000	7,952,675,000	2,974,601,000	137.4
調定額　b	8,462,675,656	7,730,902,214	731,773,442	109.5
収入済額　c	8,462,675,656	7,730,902,214	731,773,442	109.5
収入未済額　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	77.4	97.2	△19.8	

収入済額は，前年度と比較すると 731,773 千円（9.5%）の増加となっている。

国庫負担金は 5,413,970 千円であり，主なものは，障害者自立支援給付費国庫負担金 620,183 千円，子ども手当国庫負担金 2,505,408 千円，児童扶養手当国庫負担金 217,497 千円，保育所児童運営費国庫負担金 507,807 千円，生活保護費国庫負担金 1,343,352 千円である。

国庫補助金は 2,602,294 千円であり，主なものは，災害廃棄物処理事業費国庫補助金 140,775 千円，循環型社会形成推進交付金 1,776,501 千円，都市計画費の社会資本整備総合交付金 97,570 千円，公立社会教育施設災害復旧費国庫補助金 90,020 千円である。

国庫委託金は 37,998 千円であり，主なものは，基礎年金等事務国庫委託金 24,590 千円である。

国庫交付金は 408,412 千円であり，主なものは，東日本大震災復興交付金 407,995 千円である。

【第１６款　　県支出金】

構成比 5.3%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	3,529,435,000	2,704,487,000	824,948,000	130.5
調定額　　b	3,238,482,466	2,557,917,609	680,564,857	126.6
収入済額　　c	3,238,482,466	2,557,917,609	680,564,857	126.6
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	91.8	94.6	△2.8	

収入済額は，前年度と比較すると 680,564 千円（26.6%）の増加となっている。

県負担金は 1,404,581 千円であり，主なものは，障害者自立支援給付費県負担金 313,394 千円，保険基盤安定県負担金 252,902 千円，子ども手当県負担金 380,982 千円，保育所児童運営費県負担金 254,881 千円である。

県補助金は 1,296,672 千円であり，主なものは，災害廃棄物処理促進費県補助金 117,430 千円，医療福祉費県補助金 346,403 千円，特別保育事業費県補助金 77,803 千円，子宮頸がん等ワクチン接種事業費県補助金 92,768 千円，緊急雇用創出事業費県補助金 280,899 千円（繰越分含む），放課後子どもプラン推進策事業費県補助金 80,323 千円である。

県委託金は 250,377 千円であり，主なものは，個人県民税徴収事務取扱県委託金 235,399 千円である。

県交付金は 286,850 千円であり，主なものは，市町村復興まちづくり支援事業費交付金 237,000 千円である。

【第１７款　　財産収入】

構成比 0.2%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	76,466,000	80,673,000	△4,207,000	94.8
調定額　　b	100,185,073	104,763,458	△4,578,385	95.6
収入済額　　c	99,714,779	101,579,988	△1,865,209	98.2
収入未済額　　b-c	470,294	3,183,470	△2,713,176	14.8
対予算収入率　c／a	130.4	125.9	4.5	

収入済額は，前年度と比較すると 1,865 千円（1.8%）の減少となっている。

主なものは，土地建物貸付収入 69,059 千円，出資団体等財産処分収入（茨城県勤労者育英基金寄付金）21,618 千円である。

収入未済額は 470 千円であり，前年度と比較すると 2,713 千円（85.2%）の減少となっている。

これは，市有地賃貸料である。

【第１８款　　寄付金】

構成比 0.1%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	34,400,000	4,099,000	30,301,000	839.2
調定額　　b	34,369,942	6,099,925	28,270,017	563.4
収入済額　　c	34,369,942	6,099,925	28,270,017	563.4
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	99.9	148.8	△48.9	

収入済額は，前年度と比較すると 28,270 千円（463.4%）の増加となっている。

主なものは，総務管理費寄付金 11,854 千円，防災費寄付金 13,387 千円，教育総務費寄付金 8,850 千円である。

【第１９款　　繰入金】

構成比 1.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	617,554,000	246,329,000	371,225,000	250.7
調定額　　b	617,367,796	243,174,152	374,193,644	253.9
収入済額　　c	617,367,796	243,174,152	374,193,644	253.9
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	100.0	98.7	1.3	

収入済額は，前年度と比較すると 374,193 千円（153.9%）の増加となっている。

主なものは，墓地公園事業会計繰入金 23,994 千円，財政調整基金繰入金 120,000 千円，公共用地取得基金繰入金 426,758 千円である。

【第２０款　　繰越金】

構成比 2.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比較A/B
予算現額　　a	1,452,919,000	1,642,660,000	△189,741,000	88.4
調定額　　b	1,452,919,249	1,642,660,861	△189,741,612	88.4
収入済額　　c	1,452,919,249	1,642,660,861	△189,741,612	88.4
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	100.0	100.0	0.0	

収入済額は，前年度と比較すると 189,741 千円（11.6%）の減少となっている。

内訳は，前年度繰越金 1,121,797 千円，繰越事業財源 331,122 千円（事故繰越 8,786 千円，繰越明許 322,336 千円）である。

【第２１款　　諸収入】

構成比 2.5%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度　A	平成22年度　B	増減額　A－B	比較A/B
予算現額　　a	1,368,760,000	979,607,000	389,153,000	139.7
調定額　　b	1,543,598,352	1,078,329,738	465,268,614	143.1
収入済額　　c	1,539,699,104	1,076,700,562	462,998,542	143.0
収入未済額　　b-c	3,899,248	1,629,176	2,270,072	239.3
対予算収入率　c／a	112.5	109.9	2.6	

収入済額は，前年度と比較すると 462,998 千円（43.0%）の増加となっている。

主なものは，市税滞納延滞金 58,378 千円，中小企業特別融資制度預託金戻入元金 550,000 千円，湊鉄道線災害復旧事業費貸付金戻入元金 80,000 千円，原子力発電施設等周辺地域交付金 27,579 千円，休日夜間診療所診療収入 65,831 千円，高額療養費等返納金 87,001 千円，災害見舞金 109,223 千円，災害対策支援金 125,734 千円，市街地再開発事業公益施設床整備清算金 26,038 千円，生活保護費返納金 32,764 千円，電算業務処理費負担金 79,584 千円，特別区競馬組合勝馬投票券発売施設所在区市町村交付金 25,388 千円，有価物売払金（資源回収分）36,725 千円である。

収入未済額は 3,899 千円であり，前年度と比較すると 2,270 千円（139.3%）の増加となっている。

これは，高齢者住宅整備貸付金元利収入 878 千円，災害援護資金貸付金元利収入 213 千円，過年度分行政財産使用料 267 千円，過年度分市有地賃貸料 1,803 千円，生活保護費返納金 734 千円である。

【第２２款　　市債】

構成比 15.5%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度　A	平成22年度　B	増減額　A－B	比較A/B
予算現額　　a	11,478,200,000	7,600,300,000	3,877,900,000	151.0
調定額　　b	9,446,500,000	7,146,000,000	2,300,500,000	132.2
収入済額　　c	9,446,500,000	7,146,000,000	2,300,500,000	132.2
収入未済額　　b-c	0	0	0	－
対予算収入率　c／a	82.3	94.0	△11.7	

収入済額は，前年度と比較すると 2,300,500 千円（32.2%）の増加となっている。

主なものは，第三セクター等改革推進債 2,903,300 千円，廃棄物処理施設整備事業債 3,538,400 千円，農林水産業債借換債 57,500 千円，都市計画街路整備事業債 50,400 千円，土木債借換債 105,700 千円，消防債借換債 86,800 千円，前渡小学校耐震補強事業債 190,400 千円（繰越分含む），臨時財政対策債 2,225,500 千円である。

（3） **歳　出**

一般会計歳出決算年度比較表

（単位:円，%）

区　　分	平成23年度　A	平成22年度　B	増減額　A－B	比　較　A/B
予算現額　　a	64,745,266,000	51,545,219,000	13,200,047,000	125.6
支出済額　　b	56,473,110,149	49,726,313,670	6,746,796,479	113.6
翌年度繰越額　c	6,811,914,000	755,937,000	6,055,977,000	901.1
不用額　　a-b-c	1,460,241,851	1,062,968,330	397,273,521	137.4
対予算執行率　b／a	87.2	96.5	△9.3	

歳出決算額は 56,473,110 千円で，予算現額 64,745,266 千円に対する執行率は 87.2%であり，前年度より 9.3 ポイント低くなっている。

一般会計款別歳出決算額年度比較表

（単位:円，%）

区　分 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額　A	構成比	決算額　B	構成比	増減額　A－B	比較A/B
1議会費	412,149,662	0.7	331,412,325	0.7	80,737,337	124.4
2総務費	9,086,139,181	16.1	5,638,867,032	11.3	3,447,272,149	161.1
3民生費	15,274,500,621	27.0	14,627,900,466	29.4	646,600,155	104.4
4衛生費	9,335,849,084	16.5	9,592,201,416	19.3	△256,352,332	97.3
5労働費	457,950,370	0.8	237,207,555	0.5	220,742,815	193.1
6農林水産業費	537,158,228	1.0	543,977,307	1.1	△6,819,079	98.7
7商工費	1,144,164,965	2.0	1,213,503,908	2.4	△69,338,943	94.3
8土木費	6,998,099,235	12.4	6,388,308,250	12.8	609,790,985	109.5
9消防費	1,895,563,599	3.4	1,629,524,922	3.3	266,038,677	116.3
10教育費	4,741,251,189	8.4	4,246,312,737	8.5	494,938,452	111.7
11災害復旧費	1,607,879,304	2.8	2,824,500	0.0	1,605,054,804	著増
12公債費	4,982,404,711	8.8	5,274,273,252	10.6	△291,868,541	94.5
14予備費	0	0	0	0	0	－
合　計	56,473,110,149	100.0	49,726,313,670	100.0	6,746,796,479	113.6

前年度と比較すると，6,746,796 千円（13.6%）の増加となっている。これは，主に衛生費，商工費，公債費が減少したものの，総務費，民生費，土木費，災害復旧費が増加したことによるものである。 その要因としては，（財）ひたちなか市住宅・都市サービス公社への損失補償や東日本大震災に係る災害復旧事業の増加が挙げられる。

構成比率の高いものは，民生費（27.0%），衛生費（16.5%），総務費（16.1%），土木費（12.4%）公債費（8.8%），教育費（8.4%）である。

款別翌年度繰越額の前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

区分 款	平成23年度			平成22年度			対前年度	
	繰越額	構成比	対予算比	繰越額	構成比	対予算比	増減額	比較
2 総務費	1,600,000	0.0	0.0	142,840,000	18.9	0.3	△141,240,000	1.1
3 民生費	138,002,000	2.0	0.2	―	－	－	138,002,000	皆増
4 衛生費	1,827,985,000	26.8	2.8	1,202,000	0.2	0.0	1,826,783,000	著増
5 労働費	5,009,000	0.1	0.0	9,161,000	1.2	0.0	△4,152,000	54.7
6 農林水産業費	52,427,000	0.8	0.1	226,000	0.0	0.0	52,201,000	著増
7 商工費	―	－	－	1,208,000	0.2	0.0	△1,208,000	皆減
8 土木費	404,026,000	5.9	0.6	69,742,000	9.2	0.1	334,284,000	579.3
9 消防費	43,965,000	0.6	0.1	4,788,000	0.6	0.0	39,177,000	918.2
10 教育費	971,978,000	14.3	1.5	344,878,000	45.6	0.7	627,100,000	281.8
11 災害復旧費	3,366,922,000	49.4	5.2	181,892,000	24.1	0.4	3,185,030,000	著増
計	6,811,914,000	100.0	10.5	755,937,000	100.0	1.5	6,055,977,000	901.1

翌年度繰越額は，前年度と比較すると 6,055,977 千円（801.1%）の増加となっており，予算現額に対する割合は 10.5%であり，前年度より 9.0 ポイント高くなっている。

主要節別決算額の状況は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

区分 節	平成23年度				平成22年度			
	順位	決算額	構成比	前年比	順位	決算額	構成比	前年比
15 工事請負費	1	8,627,775,899	15.3	117.0	2	7,371,471,431	14.8	231.2
20 扶助費	2	8,337,406,011	14.8	105.3	1	7,921,172,324	15.9	144.2
13 委託料	3	6,422,141,173	11.4	113.6	3	5,654,028,134	11.4	99.7
28 繰出金	4	6,298,408,016	11.2	122.4	5	5,144,924,828	10.3	104.0
23 償還金，利子及び割引料	5	5,095,407,800	9.0	94.5	4	5,394,302,252	10.8	80.6
19 負担金,補助及び交付金	6	3,624,555,186	6.4	97.5	6	3,716,053,843	7.5	57.6
02 給料	7	3,306,980,399	5.9	97.9	7	3,377,970,493	6.8	96.0
03 職員手当等	8	3,120,237,870	5.5	97.5	8	3,201,360,901	6.4	101.9
22 補償，補填及び賠償金	9	3,076,082,063	5.4	著増	19	160,296,475	0.3	80.1
11 需用費	10	1,836,631,306	3.3	94.7	9	1,939,136,611	3.9	102.6

歳出の款別詳細については，次のとおりである。

【第 1 款　　議会費】

構成比 0.7%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	417,505,000	335,998,000	81,507,000	124.3
支出済額　　b	412,149,662	331,412,325	80,737,337	124.4
翌年度繰越額　c	－	－	－	－
不用額　　a-b-c	5,355,338	4,585,675	769,663	116.8
対予算執行率　b／a	98.7	98.6	0.1	

支出済額は，前年度より 80,737 千円（24.4%）の増加となっている。

主なものは，報酬，人件費及び一般事務費のほか，市議会活動，運営に係る経費である。

【第 2 款　　総務費】

構成比 16.1%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	9,257,080,000	5,928,309,000	3,328,771,000	156.2
支出済額　　b	9,086,139,181	5,638,867,032	3,447,272,149	161.1
翌年度繰越額　c	1,600,000	142,840,000	△141,240,000	1.1
不用額　　a-b-c	169,340,819	146,601,968	22,738,851	115.5
対予算執行率　b／a	98.2	95.1	3.1	

支出済額は，前年度より 3,447,272 千円（61.1%）の増加となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 ／ 款 項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
2 総務費	9,086,139,181	100.0	5,638,867,032	100.0	3,447,272,149	161.1
1 総務管理費	7,506,234,270	82.6	4,332,057,689	76.8	3,174,176,581	173.3
5 徴税費	560,436,681	6.2	609,601,578	10.8	△49,164,897	91.9
10 住民基本台帳費	222,769,633	2.5	229,033,187	4.1	△6,263,554	97.3
15 選挙費	62,060,042	0.7	96,589,522	1.7	△34,529,480	64.3
20 統計調査費	29,108,932	0.3	88,733,268	1.6	△59,624,336	32.8
25 監査委員費	48,182,194	0.5	47,764,910	0.8	417,284	100.9
30 防災費	657,347,429	7.2	235,086,878	4.2	422,260,551	279.6

主なものは，総務管理費では，（財）ひたちなか市住宅・都市サービス公社損失補償料，財政調整基金元金積立金，財産・市庁舎管理，東日本大震災復興交付金基金元金積立金，コミュニティバス運行事業，湊鉄道線支援事業，電算管理，市税還付金及び加算金であり，前年度に比べ 3,174,176 千円（73.3%）増加している。

徴税費では，茨城租税債権管理機構負担金，家屋現況図異動修正及び家屋異動判読調査委託，評価図面等整備委託であり，前年度に比べ 49,164 千円（8.1%）減少している。

住民基本台帳費では，各種機器リース料，旅券事務に関する経費であり，前年度に比べ 6,263 千円（2.7%）減少している。

選挙費では，市議会議員選挙に係る経費であり，前年度に比べ 34,529 千円（35.7%）減少している。

統計調査費では，国・県等委託統計調査に係る経費であり，前年度に比べ 59,624 千円（67.2%）減少している。

監査委員費では，人件費及び一般事務費であり，前年度に比べ 417 千円（0.9%）増加している。

防災費では，災害対策，原子力広報，防災行政用無線管理，東日本大震災災害対策に係る経費であり，前年度に比べ 422,260 千円（179.6%）増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，防災費の総合防災マップ作成事業である。

また，前年度から繰越された総務管理費の男女共同参画センター整備工事，防災費の東日本大震災災害対策事業，事故繰越された総務管理費の庁内共用封筒印刷，第 2 次総合計画後期基本計画書印刷，徴税費の市税関係書類発送用封筒印刷は完了している。

【第 3 款　　民生費】

構成比 27.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	15,717,772,000	14,837,160,000	880,612,000	105.9
支出済額　　b	15,274,500,621	14,627,900,466	646,600,155	104.4
翌年度繰越額　c	138,002,000	－	138,002,000	皆増
不用額　　a-b-c	305,269,379	209,259,534	96,009,845	145.9
対予算執行率　b / a	97.2	98.6	△1.4	

支出済額は，前年度より 646,600 千円（4.4%）の増加となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款 項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
3 民生費	15,274,500,621	100.0	14,627,900,466	100.0	646,600,155	104.4
1 社会福祉費	6,771,509,536	44.3	6,302,807,427	43.1	468,702,109	107.4
5 児童福祉費	6,766,872,458	44.3	6,570,718,926	44.9	196,153,532	103.0
10 生活保護費	1,736,118,627	11.4	1,754,374,113	12.0	△18,255,486	99.0

主なものは，社会福祉費では，社会福祉施設指定管理委託，国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業等の特別会計繰出金，社会福祉協議会補助金，障害福祉サービス費助成，乳児等医療扶助，療養給付費負担金であり，前年度に比べ 468,702 千円（7.4%）増加している。

児童福祉費では，民間保育所入所児童委託，子ども手当，児童扶養手当，民間保育所特別保育事業費等の補助金であり，前年度に比べ 196,153 千円（3.0%）増加している。

生活保護費では，医療・住宅・生活等の扶助であり，前年度に比べ 18,255 千円（1.0%）減少している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，児童福祉費の民間保育所施設整備支援事業である。

【第 4 款　　衛生費】

構成比 16.5%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	11,364,044,000	9,816,451,000	1,547,593,000	115.8
支出済額　　b	9,335,849,084	9,592,201,416	△256,352,332	97.3
翌年度繰越額　c	1,827,985,000	1,202,000	1,826,783,000	著増
不用額　　a-b-c	200,209,916	223,047,584	△22,837,668	89.8
対予算執行率　b／a	82.2	97.7	△15.5	

支出済額は，前年度より 256,352 千円（2.7%）の減少となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款 項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
4 衛生費	9,335,849,084	100.0	9,592,201,416	100.0	△256,352,332	97.3
1 保健衛生費	1,336,889,092	14.3	1,292,303,456	13.5	44,585,636	103.5
5 清掃費	7,916,840,392	84.8	8,218,237,153	85.7	△301,396,761	96.3
10 環境保全対策費	82,119,600	0.9	81,660,807	0.9	458,793	100.6

主なものは，保健衛生費では，妊婦医療機関健康診査委託，各種がん検診委託，個別予防接種業務委託，ひたちなか・東海広域事務組合（広域斎場）負担金，生活排水処理施設整備補助金であり，前年度に比べ 44,585 千円（3.5%）増加している。

清掃費では，可燃性･不燃性ごみ収集運搬業務委託，清掃センター焼却施設運転業務委託，清掃センター・衛生センター施設補修工事，再生資源回収事業業務委託，し尿収集運搬業務委託，新清掃センター建設工事であり前年度に比べ 301,396 千円（3.7%）減少している。

環境保全対策費では，公共用水域水質検査委託，大気質調査委託であり，前年度に比べ 458 千円（0.6%）増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，清掃費の新清掃センター施設整備事業である。

また，前年度から事故繰越された環境保全対策費の環境学習副読本印刷は完了している。

【第 5 款　　労働費】

構成比 0.8%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	561,025,000	263,831,000	297,194,000	212.6
支出済額　　b	457,950,370	237,207,555	220,742,815	193.1
翌年度繰越額　c	5,009,000	9,161,000	△4,152,000	54.7
不用額　　a-b-c	98,065,630	17,462,445	80,603,185	561.6
対予算執行率　b／a	81.6	89.9	△8.3	

支出済額は，前年度より 220,742 千円（93.1%）の増加となっている。

決算額の目別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 項目	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
5 労働諸費	457,950,370	100.0	237,207,555	100.0	220,742,815	193.1
1 勤労青少年ホーム費	19,651,076	4.3	20,811,516	8.8	△1,160,440	94.4
5 労働諸費	438,299,294	95.7	216,396,039	91.2	221,903,255	202.5

主なものは，勤労青少年ホーム費では，勝田勤労青少年ホーム及び那珂湊勤労青少年ホームの管理業務であり，前年度に比べ1,160千円（5.6%）減少している。

労働諸費では，勤労者総合福祉センター指定管理委託，ふるさと雇用再生特別交付金事業委託，緊急雇用創出事業委託であり，前年度に比べ221,903千円（102.5%）増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，労働諸費の緊急雇用創出事業委託である。

また，前年度から繰越された労働諸費の緊急雇用創出事業委託及び事故繰越された労働諸費のふるさと雇用再生特別交付金事業委託は完了している。

【第 6 款　　農林水産業費】

構成比 1.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	610,446,000	559,962,000	50,484,000	109.0
支出済額　　b	537,158,228	543,977,307	△6,819,079	98.7
翌年度繰越額　c	52,427,000	226,000	52,201,000	著増
不用額　　a-b-c	20,860,772	15,758,693	5,102,079	132.4
対予算執行率　b／a	88.0	97.1	△9.1	

支出済額は，前年度より6,819千円（1.3%）の減少となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
6 農林水産業費	537,158,228	100.0	543,977,307	100.0	△6,819,079	98.7
1 農業費	407,467,818	75.9	439,850,170	80.9	△32,382,352	92.6
5 水産業費	129,690,410	24.1	104,127,137	19.1	25,563,273	124.6

主なものは，農業費では，農業振興推進事業，土地改良事業，那珂川沿岸地区国営土地改良事業であり，前年度に比べ32,382千円（7.4%）減少している。

水産業費では，地方卸売市場事業特別会計繰出金，水産業共同利用施設災害復旧事業補助金，漁港管理・整備事業であり，前年度に比べ25,563千円（24.6%）増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，農業費の土地改良事業工事，戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業補助金，農業用施設改良事業補助金，水産業費の漁港整備事業である。

また，前年度から事故繰越された水産業費の漁港前身障者用トイレ扉修繕は完了している。

【第 7 款　　商工費】

構成比 2.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	1,181,429,000	1,243,686,000	△62,257,000	95.0
支出済額　　b	1,144,164,965	1,213,503,908	△69,338,943	94.3
翌年度繰越額　c	－	1,208,000	△1,208,000	皆減
不用額　　a-b-c	37,264,035	28,974,092	8,289,943	128.6
対予算執行率　b／a	96.8	97.6	△0.8	

支出済額は，前年度より 69,338 千円（5.7%）の減少となっている。

決算額の目別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 項 目	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 商工費	1,144,164,965	100.0	1,213,503,908	100.0	△69,338,943	94.3
1 商工総務費	74,020,713	6.5	78,789,193	6.5	△4,768,480	93.9
5 商工振興費	897,702,553	78.5	965,714,075	79.6	△68,011,522	93.0
10 観光費	145,069,105	12.7	140,722,186	11.6	4,346,919	103.1
15 駐車場管理費	27,372,594	2.4	28,278,454	2.3	△905,860	96.8

主なものは，商工総務費では，人件費及び一般事務費であり，前年度に比べ 4,768 千円（6.1%）減少している。

商工振興費では，商工会議所補助金，プレミアム付地域商品券発行事業補助金，産業集積促進奨励金，中小企業特別融資資金預託金であり，前年度に比べ 68,011 千円(7.0%）減少している。

観光費では，ホテルニュー白亜紀関係修繕，土地賃借料（ホテルニュー白亜紀)，ひたちなか祭り事業補助金,観光協会補助金,姥の懐マリンプール施設補修工事であり,前年度に比べ 4,346 千円(3.1%）増加している。

駐車場管理費では，市営駐車場管理業務委託，全自動料金精算システムリース料であり，前年度に比べ 905 千円（3.2%）減少している。

また，前年度から事故繰越された観光費のホテルニュー白亜紀高圧設備修繕は完了している。

【第 8 款　　土木費】

構成比 12.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	7,493,774,000	6,507,632,000	986,142,000	115.2
支出済額　　b	6,998,099,235	6,388,308,250	609,790,985	109.5
翌年度繰越額　c	404,026,000	69,742,000	334,284,000	579.3
不用額　　a-b-c	91,648,765	49,581,750	42,067,015	184.8
対予算執行率　b／a	93.4	98.2	△4.8	

支出済額は，前年度より 609,790 千円（9.5%）の増加となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
8 土木費	6,998,099,235	100.0	6,388,308,250	100.0	609,790,985	109.5
1 土木管理費	248,562,024	3.6	287,373,136	4.5	△38,811,112	86.5
5 道路橋りょう費	765,181,315	10.9	918,674,137	14.4	△153,492,822	83.3
10 河川費	260,822,229	3.7	207,537,658	3.2	53,284,571	125.7
15 港湾費	23,200,000	0.3	148,791,000	2.3	△125,591,000	15.6
20 都市計画費	5,355,316,377	76.5	4,497,478,951	70.4	857,837,426	119.1
25 公営住宅費	345,017,290	4.9	328,453,368	5.1	16,563,922	105.0

主なものは，土木管理費では，開発指導事務等の人件費及び一般事務費であり，前年度に比べ38,811千円（13.5%）減少している。

道路橋りょう費では，市道の維持・管理・舗装補修，市道整備事業，交通安全施設整備事業であり，前年度に比べ153,492千円（16.7%）減少している。

河川費では，河川維持補修事業，河川改修事業，排水路新設改良事業であり，前年度に比べ53,284千円（25.7%）増加している。

港湾費では，茨城港常陸那珂港区建設事業負担金であり，前年度に比べ125,591千円（84.4%）減少している。

都市計画費では，都市計画事業，中心市街地整備事業，区画整理事業，都市計画街路改良事業，公共下水道事業特別会計繰出金，公園緑地管理事務であり，前年度に比べ857,837千円（19.1%）増加している。

公営住宅費では，市営住宅維持・管理事業であり，前年度に比べ16,563千円(5.0%)増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，道路橋りょう費の市道舗装補修事業，市道整備事業，市道整備交付金事業，交通安全施設整備事業，河川費の河川維持補修事業，大川改修事業，鳴門川環境整備事業，都市計画費の六ツ野土地区画整理組合補助金，六ツ野土地区画整理組合助成金，西古内地区区画道路整備事業，東部第2地区排水管整備事業，佐和駅中央地区区画道路整備事業，西中根田彦線道路改良事業，昭和通り線道路改良事業，湊公園崖地対策事業，既設公園整備事業，造成宅地滑動崩落緊急対策事業である。

また，前年度から繰越された道路橋りょう費の湊大橋改修負担金，交差点取付道路改良事業，市道整備事業，河川費の河川維持補修事業，大川改修事業，都市計画費の既設公園整備工事，湊公園崖地対策事業は完了している。

【第 9 款　　消防費】

構成比 3.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	1,962,470,000	1,642,911,000	319,559,000	119.5
支出済額　　b	1,895,563,599	1,629,524,922	266,038,677	116.3
翌年度繰越額　c	43,965,000	4,788,000	39,177,000	918.2
不用額　　a-b-c	22,941,401	8,598,078	14,343,323	266.8
対予算執行率　b／a	96.6	99.2	△2.6	

支出済額は，前年度より 266,038 千円（16.3%）の増加となっている。

決算額の目別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 項 目	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 消防費	1,895,563,599	100.0	1,629,524,922	100.0	266,038,677	116.3
1 常備消防費	1,509,184,902	79.6	1,488,790,508	91.4	20,394,394	101.4
5 非常備消防費	65,671,941	3.5	62,100,982	3.8	3,570,959	105.8
10 消防施設費	320,187,006	16.9	77,940,432	4.8	242,246,574	410.8
15 水防費	519,750	0.0	693,000	0.0	△173,250	75.0

主なものは，常備消防費では，消防本部運営の人件費及び一般事務費，半自動除細動器購入，緊急情報システム保守点検委託，消防庁舎清掃及び設備保守管理委託，指令システム地図データ・発信地表示システム使用料，対等交流職員給与負担金であり，前年度に比べ 20,394 千円（1.4%）増加している。

非常備消防費では，消防団活動の人件費及び一般事務費，消防団員退職報償金掛金であり，前年度に比べ 3,570 千円（5.8%）増加している。

消防施設費では，消防車等購入，消火栓設置負担金，消防施設整備，広域化に伴う通信指令システム改修工事であり，前年度に比べ 242,246 千円（310.8%）増加している。

水防費では，水防用機材整備であり，前年度に比べ 173 千円（25.0%）減少している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，消防施設費の高規格救急自動車購入事業，消防施設整備事業である。

また,前年度から繰越された消防施設費の消防庁舎耐震補強設計委託(中央消防署)は完了している。

【第１０款　　教育費】

構成比 8.4%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	6,113,615,000	4,873,386,000	1,240,229,000	125.4
支出済額　　b	4,741,251,189	4,246,312,737	494,938,452	111.7
翌年度繰越額　c	971,978,000	344,878,000	627,100,000	281.8
不用額　　a-b-c	400,385,811	282,195,263	118,190,548	141.9
対予算執行率　b／a	77.6	87.1	△9.5	

支出済額は，前年度より 494,938 千円（11.7%）の増加となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

款 項 ＼ 年 度	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
10 教育費	4,741,251,189	100.0	4,246,312,737	100.0	494,938,452	111.7
1 教育総務費	540,071,511	11.4	516,774,577	12.2	23,296,934	104.5
5 小学校費	1,222,350,448	25.8	1,044,130,099	24.6	178,220,349	117.1
10 中学校費	553,869,202	11.7	512,709,058	12.1	41,160,144	108.0
20 幼稚園費	413,437,721	8.7	419,949,161	9.9	△6,511,440	98.4
25 社会教育費	1,324,726,558	27.9	1,143,576,698	26.9	181,149,860	115.8
30 保健体育費	686,795,749	14.5	609,173,144	14.3	77,622,605	112.7

主なものは，教育総務費では，生活・文化・スポーツ公社運営費等補助金，英語指導助手業務委託，指導主事派遣負担金であり，前年度に比べ 23,296 千円（4.5%）増加している。

小学校費では，各校施設整備工事（各校扇風機設置工事，堀口小学校空調設備設置工事等），ＯＡ機器リース料，前渡小学校仮設校舎リース料，要保護・準要保護児童の扶助費，給食用・教育用備品整備，各校建設工事（前渡・津田・平磯小学校耐震補強工事）であり，前年度に比べ 178,220 千円（17.1%）増加している。

中学校費では，各校施設整備工事（各校扇風機設置工事等），ＯＡ機器リース料，要保護・準要保護生徒の扶助費，教育用備品整備，勝田第一中学校耐震補強工事であり，前年度に比べ41,160千円（8.0%）増加している。

幼稚園費では，私立幼稚園保育料等助成金，幼稚園就園奨励費であり，前年度に比べ 6,511 千円（1.6%）減少している。

社会教育費では，文化会館指定管理委託，虎塚古墳史跡公園用地購入費，放課後児童健全育成事業，公民館等管理委託，図書資料等購入費，埋蔵文化財調査センター管理運営業務委託であり，前年度に比べ 181,149 千円（15.8%）増加している。

保健体育費では，体育施設指定管理委託，那珂湊第二野球場用地購入費，学校給食配送業務委託，学校給食センター整備であり，前年度に比べ 77,622 千円（12.7%）増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，小学校費の小学校施設整備事業（各校施設整備工事），小学校耐震補強事業（那珂湊第一小学校耐震補強工事設計委託，津田小学校耐震補強工事等），中学校費の中学校施設整備事業（各校施設整備工事），中学校耐震補強事業（大島中学校耐震補強設計委託，勝田第一中学校耐震補強工事等），幼稚園費の幼稚園施設整備事業（各園施設整備工事），保健体育費の体育施設整備事業（体育施設整備工事等）である。

また，前年度から繰越された小学校費の施設整備工事設計委託，三反田小学校本館トイレ改修工事，小学校耐震補強設計委託等（東石川・前渡・津田小学校），小学校解体・耐震補強工事（前渡小学校），中学校費の施設整備設計委託，平磯中学校屋内運動場トイレ改修工事，平磯中学校耐震補強工事監理業務委託，勝田第一中学校耐震補強工事設計業務委託，平磯中学校耐震補強工事，幼稚園費の那珂湊第三幼稚園トイレ改修工事，社会教育費の公民館施設整備事業，図書館施設整備事業，事故繰越された教育総務費の小学校社会科資料集「ひたちなか」印刷，社会教育費の川子塚古墳立木伐採委託は完了している。

【第１１款　　災害復旧費】

構成比 2.8%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	5,046,827,000	188,930,000	4,857,897,000	著増
支出済額　　b	1,607,879,304	2,824,500	1,605,054,804	著増
翌年度繰越額　c	3,366,922,000	181,892,000	3,185,030,000	著増
不用額　　a-b-c	72,025,696	4,213,500	67,812,196	著増
対予算執行率　b／a	31.9	1.5	30.4	

支出済額は，前年度より 1,605,054 千円（著増）の増加となっている。

決算額の項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款 項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
11 災害復旧費	1,607,879,304	100.0	2,824,500	100.0	1,605,054,804	著増
1 農林水産施設災害復旧費	33,082,992	2.1	0	0	33,082,992	皆増
3 厚生労働施設災害復旧費	109,541,068	6.8	0	0	109,541,068	皆増
5 公共土木施設災害復旧費	991,646,795	61.7	0	0	991,646,795	皆増
7 文教施設災害復旧費	346,781,070	21.6	0	0	346,781,070	皆増
10 公共施設災害復旧費	126,827,379	7.9	2,824,500	100.0	124,002,879	著増

主なものは，農林水産施設災害復旧費では，排水路土砂撤去・水田液状化復旧等に伴う建設機械等の借上げ，農業用施設（阿字ヶ浦転作推進センター等）の修繕や設計委託であり，前年度に比べ 33,082 千円増加している。

厚生労働施設災害復旧費では，社会福祉施設（総合福祉センター，那珂湊総合福祉センターふれあい交流館，六ツ野公園内平和祈念の塔）の復旧工事，衛生施設（休日夜間診療所，勝田衛生センター，勝田清掃センター，那珂湊清掃センター）の復旧工事であり，前年度に比べ 109,541 千円増加している。

公共土木施設災害復旧費では，道路・河川復旧に伴う建設機械等の借上げや設計委託，道路・都市公園・市営住宅の復旧工事であり，　前年度に比べ 991,646 千円増加している。

文教施設災害復旧費では，各小中学校・各公民館・松戸体育館・文化会館等の復旧工事や設計委託であり，前年度に比べ 346,781 千円増加している。

公共施設災害復旧費では，本庁舎災害復旧工事等であり，前年度に比べ 124,002 千円増加している。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，農林水産施設災害復旧費の農業用施設災害復旧事業，厚生労働施設災害復旧費の高齢福祉施設災害復旧事業，公共土木施設災害復旧費の道路橋りょう災害復旧事業，市道１－１５号線法面対策事業，西古内地区区画道路災害復旧事業，佐和駅中央地区区画道路災害復旧事業，武田地区区画道路災害復旧事業，河川災害復旧事業，都市公園災害復旧事業，文教施設災害復旧費の公立学校施設災害復旧事業，社会教育施設災害復旧事業，公共施設災害復旧費の東消防署災害復旧事業，庁舎災害復旧事業である。

また，前年度から繰越された厚生労働施設災害復旧費の衛生施設災害復旧事業，文教施設災害復旧費の公立学校施設災害復旧事業，公共施設災害復旧費のその他公共施設災害復旧事業（市庁舎等）は

完了している。

【第１２款　　公債費】

構成比 8.8%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
予算現額　　a	4,988,398,000	5,284,775,000	△296,377,000	94.4
支出済額　　b	4,982,404,711	5,274,273,252	△291,868,541	94.5
翌年度繰越額　c	－	－	－	－
不用額　　a-b-c	5,993,289	10,501,748	△4,508,459	57.1
対予算執行率　b／a	99.9	99.8	0.1	

支出済額は，前年度より 291,868 千円（5.5%）の減少となっている。

償還状況は，次表のとおりである。

（単位：円，%）

区　　分	平成２３年度　A	平成２２年度　B	増減額　A－B	比較A/B
償　還　元　金	4,216,044,351	4,496,531,244	△ 280,486,893	93.8
償　還　利　子 （起債前借金を含む）	764,699,187	776,080,441	△ 11,381,254	98.5
一時借入金利子	0	0	0	－
公　債　諸　費 （償還手数料）	1,661,173	1,661,567	△ 394	100.0
合　　計	4,982,404,711	5,274,273,252	△ 291,868,541	94.5
歳入総額に対する比率	8.2	10.3	△ 2.1	
歳出総額に対する比率	8.8	10.6	△ 1.8	

前年度と比較すると，償還元金は 280,486 千円（6.2%）の減少，償還利子は 11,381 千円（1.5%）の減少となっている。

【第１４款　　予備費】

構成比 0.0%　　（単位:円，%）

区　　分	平成23年度 A	平成22年度 B	増減額 A－B	比 較 A/B
当初予算額　　a	100,000,000	100,000,000	0	100.0
補正予算額　　b	－	－	－	－
充用額　　c	69,119,000	37,812,000	31,307,000	182.8
予算現額　　a+b-c	30,881,000	62,188,000	△31,307,000	49.7
充用比率　　c/(a+b)	69.1	37.8	31.3	

充用額は，前年度より 31,307 千円（82.8%）増加している。充用件数は 98 件である。

充用状況は，次表のとおりである。

（単位:円）

款	項	目	充用額
2 総務費	1 総務管理費	1 一般管理費	2,154,000
		10 財政管理費	3,000
		50 諸費	373,000
	30 防災費	1 防災総務費	35,802,000
7 商工費	1 商工費	10 観光費	2,168,000
8 土木費	25 公営住宅費	1 住宅管理費	1,375,000
9 消防費	1 消防費	5 非常備消防費	859,000
10 教育費	10 中学校費	5 中学校教育振興費	540,000
11 災害復旧費	1 農林水産施設災害復旧費	5 農業用施設災害復旧費	456,000
	3 厚生労働施設災害復旧費	1 民生施設災害復旧費	274,000
	5 公共土木施設災害復旧費	1 道路橋りょう災害復旧費	10,223,000
		5 河川災害復旧費	5,972,000
		15 都市公園災害復旧費	1,947,000
		20 公営住宅災害復旧費	1,473,000
	7 文教施設災害復旧費	1 公立学校施設災害復旧費	5,500,000
合　　計			69,119,000

主なものは，台風による内水処理や倒木処理，ロック・イン・ジャパン・フェスティバル開催に伴う臨時駐車場のための土地借上げ，火災による市営住宅の改修工事，東日本大震災等に係る時間外勤務手当，被災証明書の作成業務委託や郵送，家屋損壊調査の委託である。

《特別会計》

（1） 全 般

特別会計は，18 会計となっている。

会計別歳入歳出決算状況は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

区分 / 会計	予算現額	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C＝A－B	翌年度へ繰り越すべき財源 D	実質収支 C－D
国民健康保険	12,975,715,000	13,145,491,707	12,855,268,884	290,222,823	－	290,222,823
後期高齢者医療	1,168,562,000	1,142,291,786	1,141,523,524	768,262	－	768,262
介護保険	7,339,101,000	7,364,484,773	7,036,740,695	327,744,078	3,539,000	324,205,078
公共下水道	6,961,863,000	5,987,812,488	5,288,481,125	699,331,363	613,866,000	85,465,363
勝田駅東口	1,946,729,000	1,920,338,190	1,901,341,696	18,996,494	7,278,000	11,718,494
東部第1	148,169,000	161,547,347	95,144,145	66,403,202	18,600,000	47,803,202
東部第2	465,084,000	448,305,791	427,442,563	20,863,228	2,198,000	18,665,228
佐和駅中央	332,161,000	367,310,045	258,351,582	108,958,463	42,263,000	66,695,463
佐和駅東	227,121,000	205,003,586	175,297,472	29,706,114	12,078,000	17,628,114
武田	353,016,000	363,657,274	339,738,212	23,919,062	850,000	23,069,062
第一田中後	132,164,000	139,123,726	130,676,059	8,447,667	－	8,447,667
阿字ヶ浦	515,205,000	485,109,781	463,184,859	21,924,922	6,790,000	15,134,922
船窪	92,877,000	94,363,317	91,345,511	3,017,806	－	3,017,806
農業集落排水	58,295,000	60,405,883	55,740,267	4,665,616	－	4,665,616
奨学資金	13,837,000	23,682,655	10,595,007	13,087,648	－	13,087,648
地方卸売市場	53,170,000	53,655,413	47,171,940	6,483,473	4,494,000	1,989,473
墓地公園	72,033,000	79,149,799	69,082,298	10,067,501	－	10,067,501
公共用地先行	5,112,000	5,111,857	5,109,561	2,296	－	2,296
計 a	32,860,214,000	32,046,845,418	30,392,235,400	1,654,610,018	711,956,000	942,654,018
22年度 b	29,878,836,000	28,876,233,907	27,956,724,068	919,509,839	218,952,000	700,557,839
増減 a-b	2,981,378,000	3,170,611,511	2,435,511,332	735,100,179	493,004,000	242,096,179
比較 a/b	110.0	111.0	108.7	179.9	325.2	134.6

前年度と比較すると，歳入決算額は 3,170,611 千円（11.0%），歳出決算額は 2,435,511 千円（8.7%）の増加となっている。

特別会計全体の形式収支は1,654,610千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源711,956千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 942,654 千円となっている。

当年度の決算による実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は，242,096 千円のプラスとなっている。

（2） **会計別収支**

① **国民健康保険事業特別会計**

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C 支出済額 C	不納欠損額 D 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	12,975,715,000	15,101,556,546	13,145,491,707	209,701,787	1,746,363,052	101.3	87.0
歳 出	12,975,715,000		12,855,268,884	－	120,446,116	99.1	

形式収支，実質収支はともに 290,222 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 101.3%，歳出の執行率は 99.1%となっている。

収入未済額（国民健康保険税）は 1,746,363 千円であり，前年度と比較すると 137,877 千円（7.3%）の減少となっている。

なお，不納欠損額は国民健康保険税 209,701 千円であり，地方税法第１５条の７の規定に基づき納付義務が消滅したもの及び第１８条の規定に基づき徴収権が時効により消滅したもので，前年度と比較すると 33,150 千円（13.7%）の減少となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
1 国民健康保険税	3,076,631,227	23.4	3,114,303,330	25.0	△ 37,672,103	98.8
2 一部負担金	0	0	0	0	0	－
3 使用料及び手数料	2,806,200	0.0	2,786,000	0.0	20,200	100.7
4 国庫支出金	3,750,480,161	28.5	3,623,902,049	29.1	126,578,112	103.5
5 療養給付費等交付金	567,807,778	4.3	364,218,902	2.9	203,588,876	155.9
6 県支出金	612,189,157	4.7	603,239,213	4.9	8,949,944	101.5
7 共同事業交付金	1,436,680,189	10.9	1,387,487,775	11.2	49,192,414	103.5
8 財産収入	8,023	0.0	7,290	0.0	733	110.1
9 繰入金	999,999,954	7.6	1,009,774,746	8.1	△ 9,774,792	99.0
10 繰越金	338,360,402	2.6	463,943,531	3.7	△ 125,583,129	72.9
11 諸収入	63,342,750	0.5	36,420,193	0.3	26,922,557	173.9
13 前期高齢者交付金	2,297,185,866	17.5	1,827,482,537	14.7	469,703,329	125.7
計	13,145,491,707	100.0	12,433,565,566	100.0	711,926,141	105.7

前年度と比較すると，国民健康保険税 37,672 千円（1.2%），繰入金 9,774 千円（1.0%），繰越金 125,583 千円（27.1%）が減少したものの，主に国庫支出金 126,578 千円（3.5%），療養給付費等交付金 203,588 千円（55.9%），前期高齢者交付金 469,703 千円（25.7%）が増加したことにより，歳入決算額は 711,926 千円(5.7%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，国庫支出金(28.5%)，国民健康保険税(23.4%)，前期高齢者交付金(17.5%)，共同事業交付金（10.9%），繰入金（7.6%）である。

国民健康保険税の収入状況は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	徴収率	
						C/A	C/B
現年課税分	2,774,814,000	3,165,695,100	2,760,458,271	52,700	405,184,129	99.5	87.2
一般医療	1,966,569,000	2,250,496,234	1,954,394,003	44,400	296,057,831	99.4	86.8
退職医療	155,117,000	158,070,134	150,967,151	－	7,102,983	97.3	95.5
一般介護	167,719,000	205,228,503	171,350,328	8,300	33,869,875	102.2	83.5
退職介護	32,921,000	34,143,897	32,515,410	－	1,628,487	98.8	95.2
一般後期高齢	420,255,000	484,739,974	419,715,205	－	65,024,769	99.9	86.6
退職後期高齢	32,233,000	33,016,358	31,516,174	－	1,500,184	97.8	95.5
滞納繰越分	362,418,000	1,867,000,966	316,172,956	209,649,087	1,341,178,923	87.2	16.9
一般医療	307,779,000	1,480,334,631	243,556,159	185,851,246	1,050,927,226	79.1	16.5
退職医療	11,324,000	43,621,099	9,879,765	6,209,903	27,531,431	87.2	22.6
一般介護	28,159,000	150,427,040	24,910,475	17,021,377	108,495,188	88.5	16.6
退職介護	1,261,000	5,803,409	1,543,412	566,561	3,693,436	122.4	26.6
一般後期高齢	13,570,000	183,291,067	35,237,696	－	148,053,371	259.7	19.2
退職後期高齢	325,000	3,523,720	1,045,449	－	2,478,271	321.7	29.7
合計	3,137,232,000	5,032,696,066	3,076,631,227	209,701,787	1,746,363,052	98.1	61.1

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 総務費	155,929,761	1.2	163,070,421	1.3	△ 7,140,660	95.6
2 保険給付費	8,658,360,505	67.4	8,238,217,860	68.1	420,142,645	105.1
3 老人保健拠出金	100,909	0.0	12,517,912	0.1	△ 12,417,003	0.8
4 共同事業拠出金	1,368,168,587	10.6	1,361,680,847	11.3	6,487,740	100.5
5 保健事業費	72,671,145	0.6	70,987,431	0.6	1,683,714	102.4
6 基金積立金	8,023	0.0	7,290	0.0	733	110.1
7 諸支出金	85,799,705	0.7	13,449,837	0.1	72,349,868	637.9
8 予備費	0	0	0	0	0	－
9 介護納付金	757,593,997	5.9	687,302,622	5.7	70,291,375	110.2
10 後期高齢者支援金等	1,751,446,501	13.6	1,545,273,333	12.8	206,173,168	113.3
11 前期高齢者納付金等	5,189,751	0.0	2,697,611	0.0	2,492,140	192.4
計	12,855,268,884	100.0	12,095,205,164	100.0	760,063,720	106.3

前年度と比較すると，総務費 7,140 千円（4.4%），老人保健拠出金 12,417 千円（99.2%）が減少したものの，主に保険給付費 420,142 千円（5.1%），諸支出金 72,349 千円（537.9%），介護納付金 70,291 千円（10.2%），後期高齢者支援金等 206,173 千円（13.3%）が増加したことにより，歳出決算額は 760,063 千円（6.3%）の増加となっている。

主なものは，一般被保険者療養給付費，退職被保険者等療養給付費，一般被保険者高額療養費，高額医療費拠出金，保険財政共同安定化事業拠出金，介護納付金，後期高齢者支援金である。

構成比率の高いものは，保険給付費（67.4%），後期高齢者支援金等（13.6%），共同事業拠出金（10.6%）である。

予備費の充用は，1,499 千円であり，国庫支出金返還金である。

② 後期高齢者医療事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C 支出済額 C	不納欠損額 D 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	1,168,562,000	1,159,925,286	1,142,291,786	1,862,000	15,771,500	97.8	98.5
歳 出	1,168,562,000		1,141,523,524	－	27,038,476	97.7	

形式収支，実質収支はともに 768 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 97.8%，歳出の執行率は 97.7%となっている。

収入未済額（保険料）は，15,771 千円であり，前年度と比較すると 661 千円（4.0%）減少している。

なお，不納欠損額は普通徴収保険料 1,862 千円であり，高齢者の医療の確保に関する法律第１６０条第１項（時効の消滅）の該当によるものである。

歳入決算額の款別内訳は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
1 保険料	959,508,900	84.0	926,179,400	84.1	33,329,500	103.6
2 使用料及び手数料	234,800	0.0	230,900	0.0	3,900	101.7
3 繰入金	163,721,062	14.3	147,550,082	13.4	16,170,980	111.0
4 繰越金	8,809,978	0.8	19,929,260	1.8	△ 11,119,282	44.2
5 諸収入	10,017,046	0.9	6,777,433	0.6	3,239,613	147.8
計	1,142,291,786	100.0	1,100,667,075	100.0	41,624,711	103.8

前年度と比較すると，繰越金 11,119 千円（55.8%）が減少した以外は全て増加したことにより，歳入決算額は 41,624 千円（3.8%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，保険料（84.0%），繰入金（14.3%）である。

歳出決算額の款別内訳は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
2 納付金	1,120,883,962	98.2	1,067,890,082	97.8	52,993,880	105.0
3 保健事業費	6,893,962	0.6	5,867,015	0.5	1,026,947	117.5
4 諸支出金	13,745,600	1.2	18,100,000	1.7	△ 4,354,400	75.9
5 予備費	0	0	0	0	0	－
計	1,141,523,524	100.0	1,091,857,097	100.0	49,666,427	104.5

前年度と比較すると，諸支出金 4,354 千円（24.1%）が減少した以外は全て増加したことにより，

歳出決算額は 49,666 千円（4.5%）の増加となっている。

主なものは，保険基盤安定納付金，保険料納付金，一般会計繰出金である。

構成比率の高いものは，納付金（98.2%）である。

③　介護保険事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C 支出済額 C	不納欠損額 D 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	7,339,101,000	7,422,032,513	7,364,484,773	19,342,060	38,205,680	100.3	99.2
歳 出	7,339,101,000		7,036,740,695	3,539,000	298,821,305	95.9	

形式収支は 327,744 千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源 3,539 千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 324,205 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 100.3%，歳出の執行率は 95.9%となっている。

収入未済額（第１号被保険者保険料）は 38,205 千円であり，前年度と比較すると 4,198 千円（9.9%）の減少となっている。

なお，不納欠損額は第１号被保険者保険料 19,342 千円であり，介護保険法第２００条第１項の該当によるもので，前年度と比較すると 702 千円（3.8%）の増加となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
1 保険料	1,388,082,970	18.8	1,385,221,250	20.2	2,861,720	100.2
2 分担金及び負担金	159,832	0.0	153,300	0.0	6,532	104.3
3 使用料及び手数料	308,100	0.0	254,700	0.0	53,400	121.0
4 国庫支出金	1,406,401,928	19.1	1,293,060,271	18.8	113,341,657	108.8
5 支払基金交付金	2,077,879,000	28.2	1,931,193,000	28.1	146,686,000	107.6
6 県支出金	997,615,937	13.5	972,247,075	14.1	25,368,862	102.6
8 財産収入	528,839	0.0	960,650	0.0	△ 431,811	55.1
9 寄付金	0	0	0	0	0	－
10 繰入金	1,394,000,067	18.9	1,134,225,000	16.5	259,775,067	122.9
11 繰越金	93,722,967	1.3	155,513,951	2.3	△ 61,790,984	60.3
13 諸収入	5,785,133	0.1	194,915	0.0	5,590,218	著増
計	7,364,484,773	100.0	6,873,024,112	100.0	491,460,661	107.2

前年度と比較すると，財産収入 431 千円（44.9%），繰越金 61,790 千円（39.7%）が減少したものの，主に国庫支出金 113,341 千円（8.8%），支払基金交付金 146,686 千円（7.6%），県支出金 25,368 千円（2.6%），繰入金 259,775 千円（22.9%）が増加したことにより，歳入決算額は 491,460 千円（7.2%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，支払基金交付金（28.2%），国庫支出金（19.1%），繰入金（18.9%），保険料（18.8%），県支出金（13.5%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 総務費	196,281,656	2.8	183,004,063	2.7	13,277,593	107.3
2 保険給付費	6,614,622,023	94.0	6,318,540,912	93.2	296,081,111	104.7
5 地域支援事業費	133,907,405	1.9	138,596,492	2.0	△ 4,689,087	96.6
6 基金積立金	14,334,046	0.2	19,302,082	0.3	△ 4,968,036	74.3
8 予備費	0	0	0	0	0	－
9 諸支出金	77,595,565	1.1	119,857,596	1.8	△ 42,262,031	64.7
計	7,036,740,695	100.0	6,779,301,145	100.0	257,439,550	103.8

前年度と比較すると，地域支援事業費 4,689 千円（3.4%），基金積立金 4,968 千円（25.7%），諸支出金 42,262 千円（35.3%）が減少したものの，総務費 13,277 千円（7.3%），保険給付費 296,081 千円（4.7%）が増加したことにより，歳出決算額は 257,439 千円（3.8%）の増加となっている。

主なものは，居宅介護サービス給付費，施設介護サービス給付費，居宅介護サービス計画給付費，地域密着型介護サービス給付費，特定入所者介護サービス費，介護予防サービス給付費である。

構成比率の高いものは，保険給付費（94.0%）である。

予備費の充用は，1,199 千円であり，主なものは，東日本大震災等に係る時間外勤務手当である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，諸支出金の介護従事者処遇改善臨時特例基金国庫返還である。

④ 公共下水道事業特別会計

（単位:円，%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C / 支出済額 C	不納欠損額 D / 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D / 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	C/B
歳入	6,961,863,000	6,046,514,565	5,987,812,488	9,617,548	49,084,529	86.0	99.0
歳出	6,961,863,000		5,288,481,125	1,507,478,000	165,903,875	76.0	

形式収支は 699,331 千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源 613,866 千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 85,465 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 86.0%，歳出の執行率は 76.0%となっている。

収入未済額は 49,084 千円であり，前年度と比較すると 18,169 千円（27.0%）の減少となっている。内訳は，受益者負担金 17,762 千円，受益者分担金 1,984 千円，下水道使用料 29,337 千円である。

不納欠損額は 9,617 千円であり，前年度と比較すると 5,336 千円（124.6%）の増加となっている。内訳は，受益者負担金 4,907 千円，下水道使用料 4,710 千円である。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 分担金及び負担金	99,321,440	1.7	113,884,762	2.3	△ 14,563,322	87.2
2 使用料及び手数料	1,229,186,530	20.5	1,307,878,132	26.5	△ 78,691,602	94.0
3 国庫支出金	737,526,000	12.3	424,150,000	8.6	313,376,000	173.9
4 繰入金	2,323,770,000	38.8	1,351,441,000	27.4	972,329,000	171.9
5 繰越金	128,207,274	2.1	109,654,924	2.2	18,552,350	116.9
6 諸収入	17,401,244	0.3	12,700,730	0.3	4,700,514	137.0
7 市債	1,452,400,000	24.3	1,610,300,000	32.7	△ 157,900,000	90.2
計	5,987,812,488	100.0	4,930,009,548	100.0	1,057,802,940	121.5

前年度と比較すると，分担金及び負担金14,563千円（12.8%），使用料及び手数料78,691千円（6.0%），市債157,900千円（9.8%）が減少したものの，主に国庫支出金313,376千円（73.9%），繰入金972,329千円（71.9%），繰越金18,552千円（16.9%）が増加したことにより歳入決算額は1,057,802千円（21.5%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（38.8%），市債（24.3%），使用料及び手数料（20.5%），国庫支出金（12.3%）である。

歳出決算額の款項別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款 項	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 公共下水道事業費	2,667,818,841	50.4	2,463,940,134	51.3	203,878,707	108.3
1 下水道管理費	882,756,758	16.7	857,421,836	17.9	25,334,922	103.0
2 下水道建設費	975,112,248	18.4	1,606,518,298	33.5	△ 631,406,050	60.7
3 災害復旧費	809,949,835	15.3	－	0	809,949,835	皆増
2 公債費	2,620,662,284	49.6	2,337,862,140	48.7	282,800,144	112.1
1 公共下水道公債費	2,208,925,754	41.8	1,930,311,640	40.2	278,614,114	114.4
2 流域下水道公債費	411,736,530	7.8	407,550,500	8.5	4,186,030	101.0
3 予備費	0	0	0	0	0	－
1 予備費	0	0	0	0	0	－
計	5,288,481,125	100.0	4,801,802,274	100.0	486,678,851	110.1

前年度と比較すると，全款増加したことにより，歳出決算額は486,678千円（10.1%）の増加となっている。

主なものは，下水道管理費では，那珂久慈流域下水道維持管理負担金，下水浄化センター等維持業務委託であり，下水道建設費では，管きょ布設工事であり，災害復旧費では，浄化センター災害復旧事業委託（汚水），下水道施設災害復旧工事（汚水）である。

公共下水道公債費及び流域下水道公債費では，起債（元金，利子）の償還である。

構成比率は，公共下水道事業費（50.4%），公債費（49.6%）である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，公共下水道事業費の災害対策事業，幹線管きょ布設事業，枝線管きょ布設事業，広域下水道共同焼却施設建設事業市負担金，那珂久慈流域下水道建設事業市負担金，雨水幹線整備単独事業，下水道施設災害復旧事業である。

また,前年度から繰越された公共下水道事業費の東日本大震災災害対策事業,幹線管きょ布設事業,枝線管きょ布設等事業，那珂久慈流域下水道建設事業市負担金，雨水幹線整備事業及び事故繰越しとなった幹線管きょ布設等工事は完了している。

予備費の充用は，4,564 千円であり，主なものは，東日本大震災等に係る時間外勤務手当である。

⑤　勝田駅東口地区市街地再開発事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C 支出済額 C	不納欠損額 D 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	1,946,729,000	1,920,338,190	1,920,338,190	－	0	98.6	100.0
歳 出	1,946,729,000		1,901,341,696	21,039,000	24,348,304	97.7	

形式収支は，18,996 千円である。このなかには，翌年度に繰り越すべき財源 7,278 千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 11,718 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 98.6%，歳出の執行率は 97.7%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
1 分担金及び負担金	758,356,089	39.5	168,500,000	20.3	589,856,089	450.1
2 国庫支出金	553,578,000	28.8	196,850,000	23.7	356,728,000	281.2
5 繰入金	266,486,000	13.9	235,692,000	28.3	30,794,000	113.1
6 繰越金	92,314,193	4.8	117,508,207	14.1	△ 25,194,014	78.6
7 諸収入	3,908	0.0	159	0.0	3,749	著増
8 市債	249,600,000	13.0	113,300,000	13.6	136,300,000	220.3
計	1,920,338,190	100.0	831,850,366	100.0	1,088,487,824	230.9

前年度と比較すると，繰越金 25,194 千円（21.4%）が減少した以外は，全て増加したことにより，歳入決算額は 1,088,487 千円（130.9%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，分担金及び負担金（39.5%），国庫支出金（28.8%），繰入金（13.9%），市債（13.0%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
1 再開発事業費	1,717,102,076	90.3	721,205,424	97.5	995,896,652	238.1
2 公債費	184,239,620	9.7	18,330,749	2.5	165,908,871	著増
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	1,901,341,696	100.0	739,536,173	100.0	1,161,805,523	257.1

前年度と比較すると，全て増加したことにより，歳出決算額は1,161,805千円（157.1%）の増加となっている。

主なものは,市街地再開発事業推進事務委託,勝田駅東口地区第一種市街地再開発事業補助金,権利者取得床等整備負担金，都市計画道路等改良工事，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，再開発事業費の都市計画道路等改良工事である。

また，前年度から繰越された再開発事業費の公益施設床整備負担金，勝田駅東口地区第一種市街地再開発事業補助金，都市計画道路等改良工事及び都市計画道路区域等無電柱化工事は完了している。

⑥　東部第１土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	148,169,000	161,547,347	161,547,347	－	0	109.0	100.0
歳 出	148,169,000		95,144,145	18,600,000	34,424,855	64.2	

形式収支は，66,403千円である。このなかには，翌年度に繰り越すべき財源18,600千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は47,803千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は109.0%，歳出の執行率は64.2%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
4 財産収入	13,346,000	8.3	0	0	13,346,000	皆増
5 繰入金	116,444,000	72.1	123,137,000	75.0	△ 6,693,000	94.6
6 繰越金	31,591,394	19.6	40,878,752	24.9	△ 9,287,358	77.3
7 諸収入	953	0.0	4,283	0.0	△ 3,330	22.3
9 使用料及び手数料	165,000	0.1	93,900	0.1	71,100	175.7
計	161,547,347	100.0	164,113,935	100.0	△ 2,566,588	98.4

前年度と比較すると,主に財産収入13,346千円(皆増)が増加したものの,繰入金6,693千円(5.4%),繰越金9,287千円（22.7%）が減少したことにより，歳入決算額は2,566千円（1.6%）の減少となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（72.1%），繰越金（19.6%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年　度 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額　A	構成比	決算額　B	構成比	増減額　A－B	比較A/B
1　区画整理事業費	69,597,687	73.1	105,961,927	80.0	△ 36,364,240	65.7
2　公債費	25,546,458	26.9	26,560,614	20.0	△ 1,014,156	96.2
3　予備費	0	0	0	0	0	－
計	95,144,145	100.0	132,522,541	100.0	△ 37,378,396	71.8

前年度と比較すると，全て減少したことにより，歳出決算額は37,378千円（28.2%）の減少となっている。

主なものは，水道管布設委託，整地用建設機械借上，建築物移転補償，使用収益不能補償，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，区画整理事業費の擁壁工事，建築物移転補償である。

また，前年度から繰越された区画整理事業費の建築物移転補償は完了している。

⑦　東部第２土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額　A	調定額　B	収入済額　C 支出済額　C	不納欠損額　D 翌年度繰越額 D	収入未済額　B-C-D 不用額　A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	465,084,000	448,305,791	448,305,791	－	0	96.4	100.0
歳 出	465,084,000		427,442,563	27,048,000	10,593,437	91.9	

形式収支は20,863千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源2,198千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は18,665千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は96.4%，歳出の執行率は91.9%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年　度 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額　A	構成比	決算額　B	構成比	増減額　A－B	比較A/B
1　使用料及び手数料	142,194	0.0	136,500	0.0	5,694	104.2
2　国庫支出金	19,528,000	4.4	25,775,000	5.2	△ 6,247,000	75.8
4　財産収入	19,333,000	4.3	29,496,000	6.0	△ 10,163,000	65.5
5　繰入金	230,837,000	51.5	220,942,000	44.8	9,895,000	104.5
6　繰越金	36,351,937	8.1	43,843,008	8.9	△ 7,491,071	82.9
7　諸収入	13,660	0.0	57,268	0.0	△ 43,608	23.9
8　市債	142,100,000	31.7	173,200,000	35.1	△ 31,100,000	82.0
計	448,305,791	100.0	493,449,776	100.0	△ 45,143,985	90.9

前年度と比較すると，主に繰入金 9,895 千円（4.5%）が増加したものの，国庫支出金 6,247 千円（24.2%），財産収入 10,163 千円（34.5%），繰越金 7,491 千円（17.1%），市債 31,100 千円（18.0%）が減少したことにより，歳入決算額は 45,143 千円（9.1%）の減少となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（51.5%），市債（31.7%），繰越金（8.1%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 区画整理事業費	142,194,706	33.3	183,172,013	40.1	△ 40,977,307	77.6
2 公債費	285,247,857	66.7	273,925,826	59.9	11,322,031	104.1
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	427,442,563	100.0	457,097,839	100.0	△ 29,655,276	93.5

前年度と比較すると，公債費 11,322 千円（4.1%）が増加したものの，区画整理事業費 40,977 千円（22.4%）が減少したことにより，歳出決算額は 29,655 千円（6.5%）の減少となっている。

主なものは，土留工事，建築物移転補償，水道管布設委託，整地用建設機械借上，交差点改良工事，使用収益不能補償，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，区画整理事業費の擁壁工事，建築物移転補償である。

また，前年度から繰越された区画整理事業費の建築物移転補償は完了している。

予備費の充用は，153 千円であり，東日本大震災等に係る時間外勤務手当である。

⑧ 佐和駅中央土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C / 支出済額 C	不納欠損額 D / 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D / 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	C/B
歳入	332,161,000	367,310,045	367,310,045	－	0	110.6	100.0
歳出	332,161,000		258,351,582	42,263,000	31,546,418	77.8	

形式収支は 108,958 千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源 42,263 千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 66,695 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 110.6%，歳出の執行率は 77.8%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 使用料及び手数料	166,500	0.0	130,200	0.0	36,300	127.9
2 国庫支出金	10,561,000	2.9	－	0	10,561,000	皆増
4 財産収入	35,988,000	9.8	95,731,000	27.2	△ 59,743,000	37.6
5 繰入金	244,662,000	66.6	178,555,000	50.8	66,107,000	137.0
6 繰越金	75,929,236	20.7	77,118,893	21.9	△ 1,189,657	98.5
7 諸収入	3,309	0.0	4,491	0.0	△ 1,182	73.7
計	367,310,045	100.0	351,539,584	100.0	15,770,461	104.5

前年度と比較すると，主に財産収入 59,743 千円（62.4%），繰越金 1,189 千円（1.5%）が減少したものの，国庫支出金 10,561 千円（皆増），繰入金 66,107 千円（37.0%）が増加したことにより，歳入決算額は 15,770 千円（4.5%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（66.6%），繰越金（20.7%），財産収入（9.8%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 区画整理事業費	212,608,742	82.3	206,518,795	74.9	6,089,947	102.9
2 公債費	45,742,840	17.7	69,091,553	25.1	△ 23,348,713	66.2
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	258,351,582	100.0	275,610,348	100.0	△ 17,258,766	93.7

前年度と比較すると，区画整理事業費 6,089 千円（2.9%）が増加したものの，公債費 23,348 千円（33.8%）が減少したことにより，歳出決算額は 17,258 千円（6.3%）の減少となっている。

主なものは，出来形確認測量委託，水道管布設委託，整地用建設機械借上，区画道路改良工事，建築物移転補償，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，区画整理事業費の道路改良工事，建築物移転補償，電柱移設補償である。

また，前年度から繰越された区画整理事業費の道路改良工事は完了している。

予備費の充用は，300 千円であり，東日本大震災等に係る時間外勤務手当である。

⑨ 佐和駅東土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳入	227,121,000	205,003,586	205,003,586	－	0	90.3	100.0
歳出	227,121,000		175,297,472	34,150,000	17,673,528	77.2	

形式収支は29,706千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源12,078千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は17,628千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は90.3%，歳出の執行率は77.2%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A−B	比較A/B
1 使用料及び手数料	22,800	0.0	40,500	0.0	△ 17,700	56.3
2 国庫支出金	27,718,000	13.5	23,160,000	11.3	4,558,000	119.7
4 財産収入	0	0	7,750,000	3.8	△ 7,750,000	皆減
5 繰入金	69,910,000	34.1	39,494,000	19.2	30,416,000	177.0
6 繰越金	31,547,338	15.4	9,229,410	4.5	22,317,928	341.8
7 諸収入	5,448	0.0	4,543,584	2.2	△ 4,538,136	0.1
8 市債	75,800,000	37.0	109,700,000	53.4	△ 33,900,000	69.1
9 県支出金	0	0	11,700,000	5.7	△ 11,700,000	皆減
計	205,003,586	100.0	205,617,494	100.0	△ 613,908	99.7

前年度と比較すると，国庫支出金4,558千円（19.7%），繰入金30,416千円（77.0%），繰越金22,317千円（241.8%）が増加したものの，主に財産収入7,750千円（皆減），諸収入4,538千円（99.9%），市債33,900千円（30.9%），県支出金11,700千円（皆減）が減少したことにより，歳入決算額は613千円（0.3%）の減少となっている。

構成比率の高いものは，市債（37.0%），繰入金（34.1%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A−B	比較A/B
1 区画整理事業費	116,575,514	66.5	123,633,314	71.0	△ 7,057,800	94.3
2 公債費	58,721,958	33.5	50,436,842	29.0	8,285,116	116.4
3 予備費	0	0	0	0	0	−
計	175,297,472	100.0	174,070,156	100.0	1,227,316	100.7

前年度と比較すると，区画整理事業費7,057千円（5.7%）が減少したものの，公債費8,285千円（16.4%）が増加したことにより，歳出決算額は1,227千円（0.7%）の増加となっている。

主なものは，建築物移転補償，整地用建設機械借上，区画道路改良工事，使用収益不能補償，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，区画整理事業費の建築物移転補償である。

また，前年度から繰越された区画整理事業費の建築物移転補償は完了している。

⑩　武田土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C 支出済額 C	不納欠損額 D 翌年度繰越額 D	収入未済額 B-C-D 不用額 A-C-D	収入率・執行率 C/A	 C/B
歳 入	353,016,000	363,657,274	363,657,274	－	0	103.0	100.0
歳 出	353,016,000		339,738,212	9,150,000	4,127,788	96.2	

形式収支は 23,919 千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源 850 千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 23,069 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 103.0%，歳出の執行率は 96.2%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
2 国庫支出金	0	0	21,100,000	4.6	△ 21,100,000	皆減
4 財産収入	15,700,000	4.3	0	0	15,700,000	皆増
5 繰入金	258,523,000	71.1	331,183,000	72.0	△ 72,660,000	78.1
6 繰越金	25,682,374	7.1	28,764,239	6.3	△ 3,081,865	89.3
7 諸収入	0	0	0	0	0	－
8 市債	63,700,000	17.5	79,100,000	17.2	△ 15,400,000	80.5
9 使用料及び手数料	51,900	0.0	53,400	0.0	△ 1,500	97.2
計	363,657,274	100.0	460,200,639	100.0	△ 96,543,365	79.0

前年度と比較すると，財産収入 15,700 千円（皆増）が増加したものの，主に国庫支出金 21,100 千円（皆減），繰入金 72,660 千円（21.9%），市債 15,400 千円（19.5%）が減少したことにより，歳入決算額は 96,543 千円（21.0%）の減少となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（71.1%），市債（17.5%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 款	平成23年度 決算額 A	 構成比	平成22年度 決算額 B	 構成比	対前年度 増減額 A－B	 比較A/B
1 区画整理事業費	139,192,281	41.0	203,789,814	46.9	△ 64,597,533	68.3
2 公債費	200,545,931	59.0	230,728,451	53.1	△ 30,182,520	86.9
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	339,738,212	100.0	434,518,265	100.0	△ 94,780,053	78.2

前年度と比較すると，全て減少したことにより，歳出決算額は 94,780 千円（21.8%）の減少となっている。

主なものは，建築物移転補償，整地用建設機械借上，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，区画整理事業費の建築物移転補償である。

また，前年度から繰越し及び事故繰越された区画整理事業費の建築物移転補償は完了している。

⑪　第一田中後土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	132,164,000	139,123,726	139,123,726	－	0	105.3	100.0
歳 出	132,164,000		130,676,059	－	1,487,941	98.9	

形式収支，実質収支はともに 8,447 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 105.3%，歳出の執行率は 98.9%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
2 使用料及び手数料	0	0	0	0	0	－
5 財産収入	26,461,000	19.0	27,439,000	16.6	△ 978,000	96.4
6 繰入金	90,567,000	65.1	92,006,000	55.5	△ 1,439,000	98.4
7 繰越金	21,928,280	15.8	43,810,343	26.4	△ 21,882,063	50.1
8 諸収入	167,446	0.1	2,452,080	1.5	△ 2,284,634	6.8
計	139,123,726	100.0	165,707,423	100.0	△ 26,583,697	84.0

前年度と比較すると，使用料及び手数料以外は全て減少したことにより，歳入決算額は 26,583 千円（16.0%）の減少となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（65.1%），財産収入（19.0%），繰越金（15.8%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 区画整理事業費	1,508,227	1.2	10,978,089	7.6	△ 9,469,862	13.7
2 公債費	129,167,832	98.8	132,801,054	92.4	△ 3,633,222	97.3
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	130,676,059	100.0	143,779,143	100.0	△ 13,103,084	90.9

前年度と比較すると，全て減少したことにより，歳出決算額は 13,103 千円（9.1%）の減少となっている。

主なものは，除草委託，不動産鑑定評価委託，起債（元金，利子）の償還である。

⑫　阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	515,205,000	485,109,781	485,109,781	－	0	94.2	100.0
歳 出	515,205,000		463,184,859	48,640,000	3,380,141	89.9	

形式収支は 21,924 千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源 6,790 千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は 15,134 千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は 94.2%，歳出の執行率は 89.9%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
2 使用料及び手数料	18,900	0.0	21,600	0.0	△ 2,700	87.5
3 国庫支出金	8,250,000	1.7	16,225,000	2.8	△ 7,975,000	50.8
5 財産収入	21,151,000	4.4	0	0	21,151,000	皆増
6 繰入金	276,442,000	57.0	234,306,000	40.9	42,136,000	118.0
7 繰越金	5,047,881	1.0	32,758,761	5.7	△ 27,710,880	15.4
8 諸収入	0	0	0	0	0	－
9 市債	174,200,000	35.9	288,900,000	50.5	△ 114,700,000	60.3
計	485,109,781	100.0	572,211,361	100.0	△ 87,101,580	84.8

前年度と比較すると，財産収入 21,151 千円（皆増），繰入金 42,136 千円（18.0%）が増加したものの，主に繰越金 27,710 千円（84.6%），市債 114,700 千円（39.7%） が減少したことにより，歳入決算額は 87,101 千円（15.2%）の減少となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（57.0%），市債（35.9%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 区画整理事業費	144,026,916	31.1	269,988,474	47.6	△ 125,961,558	53.3
2 公債費	319,157,943	68.9	297,175,006	52.4	21,982,937	107.4
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	463,184,859	100.0	567,163,480	100.0	△ 103,978,621	81.7

前年度と比較すると，公債費 21,982 千円（7.4%）が増加したものの，区画整理事業費 125,961 千円（46.7%）が減少したことにより，歳出決算額は 103,978 千円（18.3%）の減少となっている。

主なものは，建築物移転補償，整地用建設機械借上，道路改良工事，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，区画整理事業費の道路改良工事，建築物移転補償である。

⑬　船窪土地区画整理事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	92,877,000	94,363,317	94,363,317	－	0	101.6	100.0
歳 出	92,877,000		91,345,511	－	1,531,489	98.4	

形式収支，実質収支はともに 3,017 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 101.6%，歳出の執行率は 98.4%となっている。

歳入決算額の内訳は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
2 使用料及び手数料	300	0.0	0	0	300	皆増
6 繰入金	91,875,000	97.4	90,271,000	96.8	1,604,000	101.8
7 繰越金	2,488,017	2.6	2,978,148	3.2	△ 490,131	83.5
8 諸収入	0	0	512	0.0	△ 512	皆減
計	94,363,317	100.0	93,249,660	100.0	1,113,657	101.2

前年度と比較すると，主に繰越金 490 千円（16.5%）が減少したものの，繰入金 1,604 千円（1.8%）が増加したことにより，歳入決算額は 1,113 千円（1.2%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（97.4%）である。

歳出決算額の内訳は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 区画整理事業費	4,748,638	5.2	642,006	0.7	4,106,632	739.7
2 公債費	86,596,873	94.8	90,119,637	99.3	△ 3,522,764	96.1
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	91,345,511	100.0	90,761,643	100.0	583,868	100.6

前年度と比較すると，公債費 3,522 千円（3.9%）が減少したものの，区画整理事業費 4,106 千円（639.7%）が増加したことにより，歳出決算額は 583 千円（0.6%）の増加となっている。

主なものは，測量調査等委託，借入金（元金，利子）の償還である。

⑭　農業集落排水事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	58,295,000	60,408,423	60,405,883	－	2,540	103.6	100.0
歳 出	58,295,000		55,740,267	－	2,554,733	95.6	

形式収支，実質収支はともに 4,665 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 103.6%，歳出の執行率は 95.6%となっている。

収入未済額（農業集落排水使用料）は 2 千円であり，前年度と比較すると 2 千円（皆増）の増加となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 分担金及び負担金	364,200	0.6	364,200	0.6	0	100.0
4 使用料及び手数料	9,979,200	16.5	9,922,820	17.1	56,380	100.6
5 繰入金	44,950,000	74.4	43,681,000	75.4	1,269,000	102.9
6 繰越金	4,809,560	8.0	3,698,086	6.4	1,111,474	130.1
7 諸収入	283,452	0.5	283,296	0.5	156	100.1
9 財産収入	19,471	0.0	17,692	0.0	1,779	110.1
計	60,405,883	100.0	57,967,094	100.0	2,438,789	104.2

前年度と比較すると，分担金及び負担金以外は全て増加したことにより，歳入決算額は 2,438 千円（4.2%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（74.4%），使用料及び手数料（16.5%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 農業集落排水事業費	13,992,965	25.1	11,410,232	21.5	2,582,733	122.6
2 公債費	41,747,302	74.9	41,747,302	78.5	0	100.0
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	55,740,267	100.0	53,157,534	100.0	2,582,733	104.9

前年度と比較すると，農業集落排水事業費 2,582 千円（22.6%）が増加したことにより，歳出決算額は 2,582 千円（4.9%）の増加となっている。

主なものは，西中根・東中根地区農業集落排水維持業務委託，起債（元金，利子）の償還である。

なお，前年度から事故繰越しとなった農業集落排水事業費の東中根地区農業集落排水処理施設災害復旧工事は完了している。

⑮　奨学資金特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	13,837,000	28,533,655	23,682,655	－	4,851,000	171.2	83.0
歳 出	13,837,000		10,595,007	－	3,241,993	76.6	

形式収支，実質収支はともに 13,087 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 171.2%，歳出の執行率は 76.6%となっている。

収入未済額（奨学資金貸付金元金）は 4,851 千円であり，前年度と比較すると 1,021 千円（26.7%）の増加となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 財産収入	473	0.0	430	0.0	43	110.0
2 寄付金	0	0	0	0	0	－
3 繰入金	0	0	0	0	0	－
4 繰越金	9,358,666	39.5	5,090,409	27.7	4,268,257	183.8
5 諸収入	14,323,516	60.5	13,316,077	72.3	1,007,439	107.6
計	23,682,655	100.0	18,406,916	100.0	5,275,739	128.7

前年度と比較すると，主に繰越金 4,268 千円（83.8%），諸収入 1,007 千円（7.6%）が増加したことにより，歳入決算額は 5,275 千円（28.7%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，諸収入（60.5%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 総務費	10,595,007	100.0	9,048,250	100.0	1,546,757	117.1
計	10,595,007	100.0	9,048,250	100.0	1,546,757	117.1

前年度と比較すると，歳出決算額は 1,546 千円（17.1%）の増加となっている。

主なものは，奨学資金貸付金（貸付者 27 人）である。

⑯　地方卸売市場事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	53,170,000	53,655,413	53,655,413	－	0	100.9	100.0
歳 出	53,170,000		47,171,940	4,494,000	1,504,060	88.7	

形式収支は6,483千円である。このなかには，翌年度へ繰り越すべき財源4,494千円が含まれているので，これを差し引いた実質収支は1,989千円となっている。

予算現額に対する，歳入の収入率は100.9%，歳出の執行率は88.7%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 使用料及び手数料	3,467,065	6.5	3,701,443	8.3	△ 234,378	93.7
2 繰入金	42,002,000	78.3	36,143,000	80.8	5,859,000	116.2
3 繰越金	1,992,223	3.7	2,479,349	5.5	△ 487,126	80.4
4 諸収入	2,246,034	4.2	2,428,329	5.4	△ 182,295	92.5
5 県支出金	3,948,091	7.4	－	0	3,948,091	皆増
計	53,655,413	100.0	44,752,121	100.0	8,903,292	119.9

前年度と比較すると，主に繰越金487千円（19.6%）が減少したものの，繰入金5,859千円（16.2%），県支出金3,948千円（皆増）が増加したことにより，歳入決算額は8,903千円（19.9%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，繰入金（78.3%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 地方卸売市場事業費	16,196,118	34.3	6,301,771	14.7	9,894,347	257.0
2 公債費	30,975,822	65.7	36,458,127	85.3	△ 5,482,305	85.0
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	47,171,940	100.0	42,759,898	100.0	4,412,042	110.3

前年度と比較すると，公債費5,482千円（15.0%）が減少したものの，地方卸売市場事業費9,894千円（157.0%）が増加したことにより，歳出決算額は4,412千円（10.3%）の増加となっている。

主なものは，卸売市場災害復旧工事，起債（元金，利子）の償還である。

なお，翌年度へ繰越しとなった事業は，地方卸売市場事業費の地方卸売市場施設災害復旧事業である。

⑰　墓地公園事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	72,033,000	79,291,089	79,149,799	1,050	140,240	109.9	99.8
歳 出	72,033,000		69,082,298	－	2,950,702	95.9	

形式収支，実質収支はともに 10,067 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 109.9%，歳出の執行率は 95.9%となっている。

収入未済額（墓地管理手数料）は 140 千円であり，前年度と比較すると 11 千円（7.3%）の減少となっている。

なお，不納欠損額は墓地管理手数料 1 千円であり，前年度と同額となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 使用料及び手数料	67,745,552	85.6	46,224,827	73.1	21,520,725	146.6
3 繰越金	11,366,262	14.4	16,975,190	26.8	△ 5,608,928	67.0
4 諸収入	37,985	0.0	38,535	0.1	△ 550	98.6
計	79,149,799	100.0	63,238,552	100.0	15,911,247	125.2

前年度と比較すると，主に繰越金 5,608 千円（33.0%）が減少したものの，使用料及び手数料 21,520 千円（46.6%）が増加したことにより，歳入決算額は 15,911 千円（25.2%）の増加となっている。

構成比率の高いものは，使用料及び手数料（85.6%）である。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 墓地公園事業費	45,762,099	66.2	28,935,033	55.8	16,827,066	158.2
2 公債費	23,320,199	33.8	22,937,257	44.2	382,942	101.7
3 予備費	0	0	0	0	0	－
計	69,082,298	100.0	51,872,290	100.0	17,210,008	133.2

前年度と比較すると，全て増加したことにより，歳出決算額は 17,210 千円（33.2%）の増加となっている。

主なものは，墓地清掃及び除草業務委託，墓地使用料還付，一般会計繰出金，墓地公園災害復旧工事，起債(元金，利子)の償還である。

⑱　公共用地先行取得事業特別会計

（単位:円，%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額 D	収入未済額 B-C-D	収入率・執行率	
			支出済額 C	翌年度繰越額 D	不用額 A-C-D	C/A	C/B
歳 入	5,112,000	5,111,857	5,111,857	－	0	100.0	100.0
歳 出	5,112,000		5,109,561	－	2,439	100.0	

形式収支，実質収支はともに 2 千円である。

予算現額に対する，歳入の収入率は 100.0%，歳出の執行率は 100.0%となっている。

歳入決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
1 繰入金	5,110,000	100.0	4,892,000	100.0	218,000	104.5
2 繰越金	1,857	0.0	1,056	0.0	801	175.9
3 諸収入	0	0	0	0	0	－
計	5,111,857	100.0	4,893,056	100.0	218,801	104.5

前年度と比較すると，全て増加したことにより，歳入決算額は 218 千円（4.5%）の増加となっている。

歳出決算額の款別による前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

年 度 / 款	平成23年度		平成22年度		対前年度	
	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	増減額 A－B	比較A/B
2 公債費	5,109,561	100.0	4,891,199	100.0	218,362	104.5
計	5,109,561	100.0	4,891,199	100.0	218,362	104.5

前年度と比較すると，歳出決算額は 218 千円（4.5%）の増加となっている。

起債（元金，利子）の償還のみである。

３　実質収支に関する調書

地方自治法第２３３条第２項及び同法施行令第１６６条第２項の規定により提出されたもので，計数は正確であり適正に処理されているものと認められた。

各会計の実質収支額は，次表のとおりである。

（単位：千円）

会　計	平成23年度	平成22年度
一般会計	1,653,542	1,121,797
特別会計	942,654	700,558
国民健康保険事業	290,223	338,360
後期高齢者医療事業	768	8,810
介護保険事業	324,205	93,723
公共下水道事業	85,465	57,013
勝田駅東口地区市街地再開発事業	11,718	6,965
東部第1土地区画整理事業	47,803	21,791
東部第2土地区画整理事業	18,666	31,197
佐和駅中央土地区画整理事業	66,695	44,084
佐和駅東土地区画整理事業	17,628	26,737
武田土地区画整理事業	23,069	15,883
第一田中後土地区画整理事業	8,448	21,928
阿字ヶ浦土地区画整理事業	15,135	5,048
船窪土地区画整理事業	3,018	2,488
農業集落排水事業	4,666	3,811
奨学資金	13,088	9,359
地方卸売市場事業	1,989	1,992
墓地公園事業	10,068	11,367
公共用地先行取得事業	2	2
合計	2,596,196	1,822,355

４　財産に関する調書

公有財産，物品，債権，基金について，地方自治法第２３３条第２項及び同法施行令第１６６条第２項の規定により提出されたものである。

これらの審査に当たっては，当年度中の増減額等の確認を行ったが，その結果はおおむね適正に処理されているものと認められた。

項目別による前年度比較は，次表のとおりである。

区分				単位	平成23年度末現在高	平成22年度末現在高	対前年度	
							差引増減	比較 %
公有財産	土地	行政財産		㎡	2,896,298.39	2,870,344.68	25,953.71	100.9
		普通財産		㎡	539,894.73	539,272.60	622.13	100.1
	建物	行政財産	木造	㎡	13,695.33	13,695.33	0.00	100.0
			非木造	㎡	455,165.58	454,249.65	915.93	100.2
			計	㎡	468,860.91	467,944.98	915.93	100.2
		普通財産	木造	㎡	824.04	824.04	0.00	100.0
			非木造	㎡	1,568.50	1,568.50	0.00	100.0
			計	㎡	2,392.54	2,392.54	0.00	100.0
	物　権（地上権）	行政財産		㎡	611,885.93	626,013.38	△14,127.45	97.7
		普通財産		㎡	31,037.61	31,037.61	0.00	100.0
	有価証券			円	573,275,640	573,275,640	0	100.0
	出資による権利			円	344,926,400	366,544,400	△21,618,000	94.1
物品	絵画			点	53	53	0	100.0
	彫刻			点	49	49	0	100.0
	自動車			台	205	206	△1	99.5
	ピアノ			台	142	142	0	100.0
	防災行政無線放送施設			基	154	154	0	100.0
	消防用超短波無線電話施設			基	46	46	0	100.0
	その他			台	358	346	12	103.5
債　権				円	3,051,618,522	113,771,090	2,937,847,432	2,682.2
基金	積立基金			円	11,816,750,496	11,326,167,421	490,583,075	104.3
	運用基金			円	－	－	－	－

積立基金の前年度比較は，次表のとおりである。

（単位:円，%）

基　　金　　名	平成23年度末現在高	平成22年度末現在高	対前年度	
			差引増減	比較
財政調整基金	2,915,420,799	2,091,196,326	824,224,473	139.4
市債管理基金	6,138,563,030	6,137,064,736	1,498,294	100.0
庁舎建設基金	0	0	0	－
文化振興基金	86,654,085	86,436,071	218,014	100.3
緑のまちづくり基金	347,752,976	365,977,790	△18,224,814	95.0
国際交流基金	144,016,612	147,206,003	△3,189,391	97.8
石川運動ひろば用地取得基金	970,296,746	969,214,368	1,082,378	100.1
公共用地取得基金	102,800,601	528,816,231	△426,015,630	19.4
福祉ふれあい基金	467,443,236	467,083,838	359,398	100.1
西中根地区農業集落排水処理施設基金	8,462,061	8,442,590	19,471	100.2
ごみ減量化推進基金	5,978,406	5,964,650	13,756	100.2
ふるさと水と土保全対策基金	31,876,359	31,831,673	44,686	100.1
教育基金	5,608,967	5,246,867	362,100	106.9
スポーツ推進基金	7,669,768	7,652,120	17,648	100.2
奨学資金基金	205,721	205,248	473	100.2
介護給付費準備基金	153,314,449	436,422,321	△283,107,872	35.1
介護従事者処遇改善臨時特例基金	0	23,449,149	△23,449,149	皆減
湊鉄道線振興基金	19,204,747	10,478,530	8,726,217	183.3
国民健康保険支払準備基金	3,486,933	3,478,910	8,023	100.2
東日本大震災復興交付金基金	407,995,000		407,995,000	皆増
計	11,816,750,496	11,326,167,421	490,583,075	104.3

※ 東日本大震災復興交付金基金は，東日本大震災により著しい被害を受けた地域の円滑かつ迅速な復興のため，東日本大震災復興交付金を積み立てることを目的として平成２３年度に創設された。

※ スポーツ振興基金は，平成２４年３月２９日付でスポーツ推進基金に名称変更された。

※ 介護従事者処遇改善臨時特例基金は，平成２４年３月３１日付で廃止された。

Ⅴ　むすび

平成２３年度の一般会計及び特別会計を合わせた決算額は，歳入が 92,797,773 千円，歳出が 86,865,345 千円で，前年度に比べ歳入は 12,742,306 千円（15.9%），歳出は 9,182,307 千円（11.8%）それぞれ増加となっている。

歳入から歳出を差し引いた形式収支は 5,932,427 千円で，形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源 3,336,231 千円を差し引いた実質収支は 2,596,196 千円となっている。

次に，一般会計についてみると，歳入が 60,750,928 千円，歳出が 56,473,110 千円で，前年度に比べ歳入は 9,571,695 千円（18.7%），歳出は 6,746,796 千円（13.6%）それぞれ増加となっている。

歳入については，市税等の自主財源が 29,594,935 千円で前年度に比べ 871,723 千円（3.0%）の増，依存財源が 31,155,992 千円で前年度に比べ 8,699,971 千円（38.7%）の増となっている。財源の構成比は，自主財源が 48.7%，依存財源が 51.3%であり，依存財源の割合は，地方交付税の増加等により前年度に比べ 7.4 ポイント高くなっている。

また，収入未済額は 2,025,289 千円で前年度に比べ 211,471 千円（9.5%）減少し，不納欠損額は 169,672 千円で前年度に比べ 8,190 千円（5.1%）増加している。

一方，歳出の面においては，総務費が（財）ひたちなか市住宅・都市サービス公社長期借入金に係る損失補償料等の増により 3,447,272 千円（61.1%），民生費が子ども手当，障害福祉サービス費助成等の増により 646,600 千円（4.4%），土木費が公共下水道事業会計災害復旧事業繰出金等の増により 609,790 千円（9.5%），災害復旧費が震災に係る施設等の復旧費用の増により 1,605,054 千円それぞれ増加となっている。

このように，今年度の決算額が大きく増加した主な要因は，歳入については，震災復興特別交付税をはじめ震災関連の国県支出金及び第三セクター等改革推進債などが挙げられ，歳出については，震災に関連する災害復旧費や災害対策事業及び（財）住宅・都市サービス公社損失補償料などが挙げられる。

事業の実施については，極めて厳しい財政状況にあるなかで，第２次総合計画に位置づけられた新清掃センター建設事業や勝田駅東口地区市街地再開発事業，小・中学校の改築を含めた耐震化事業などの大型プロジェクトが進められた。

なお，災害復旧事業及び震災の影響等により平成２３年度中に執行できなかったその他の事業については，一般会計で 6,811,914 千円，特別会計で 1,716,401 千円が翌年度へ繰越しとなっている。

特別会計においては，一般会計から多額の繰入金を受けて事業運営を行っているが，事務事業全体の見直しを行い経費の削減を図るとともに，自主財源の確保に努め，会計の独立性の観点から繰入金の縮減に努められたい。

普通会計における財政指標から本市の決算状況をみると，財政力指数は 0.956 と前年度に比べ 0.045 低下したが比較的堅調に推移している。財政構造の弾力性を表す経常収支比率は 89.1%と前年度から 1.1 ポイント上昇しており，硬直した財政状況が続いている。

地域経済や雇用情勢は依然として厳しく，市税等の収入の伸びが期待できないなか，少子高齢化の進行に伴い扶助費をはじめとする社会保障関連経費などの増に加え，老朽化した小・中学校の改築を含めた耐震化の推進，震災を教訓とした防災対策の充実など多額の財政支出が見込まれ，本市財政を取り巻く環境は，より厳しい状況で推移していくものと考えられる。

このような状況を踏まえ，歳入に関しては，市民負担の公平性と財源確保の観点から，引き続き，市税や使用料等の適正かつ徹底した歳入の確保を図りながら，滞納整理手法の見直しなど効果的な収納対策を講じ，収納率の向上と収入未済額の縮減，新たな滞納の防止に取り組むとともに，国・県補助金等の積極的な活用に努められたい。

また，不納欠損については，慎重かつ厳正な取り扱いが求められるものであり，時効中断の手続きを適時に行うなど，安易に時効完成による不納欠損処分を行うことのないように努め，市民の納付意欲を阻害することのないよう留意されたい。

一方，歳出に関しては，効率的で効果的な事務事業の執行に努めるとともに，多様化・高度化する市民ニーズや社会情勢を的確に把握し，事務事業の検証や選択及び見直しを一層進められたい。

今後の行財政運営にあたっては，これまで以上に自主性・自立性を発揮する経営能力が求められていることから，職員が極めて厳しい財政状況であることを認識して，より一層の創意工夫を凝らし，補助金の見直しや人件費の抑制，市債残高の縮減など全庁的な行政財政改革の推進と財政の健全化に引き続き取り組み，安定的で持続可能な行財政運営を確立するよう期待する。

決　　算　　資　　料

各会計歳入歳出決算額総括表

一般会計款別歳入決算額一覧表

一般会計款別歳出決算額一覧表

特別会計款別歳入決算額一覧表

特別会計款別歳出決算額一覧表

平成23年度各会計歳入歳出決算額総括表

区分 / 会計		歳入				
		予算現額	調定額	収入済額(A)	不納欠損額	収入未済額
一般会計		64,745,266,000	62,945,889,768	60,750,928,054	169,672,188	2,025,289,526
特別会計	国民健康保険事業特別会計	12,975,715,000	15,101,556,546	13,145,491,707	209,701,787	1,746,363,052
	後期高齢者医療事業特別会計	1,168,562,000	1,159,925,286	1,142,291,786	1,862,000	15,771,500
	介護保険事業特別会計	7,339,101,000	7,422,032,513	7,364,484,773	19,342,060	38,205,680
	公共下水道事業特別会計	6,961,863,000	6,046,514,565	5,987,812,488	9,617,548	49,084,529
	勝田駅東口地区市街地再開発事業特別会計	1,946,729,000	1,920,338,190	1,920,338,190		0
	東部第1土地区画整理事業特別会計	148,169,000	161,547,347	161,547,347		0
	東部第2土地区画整理事業特別会計	465,084,000	448,305,791	448,305,791		0
	佐和駅中央土地区画整理事業特別会計	332,161,000	367,310,045	367,310,045		0
	佐和駅東土地区画整理事業特別会計	227,121,000	205,003,586	205,003,586		0
	武田土地区画整理事業特別会計	353,016,000	363,657,274	363,657,274		0
	第一田中後土地区画整理事業特別会計	132,164,000	139,123,726	139,123,726		0
	阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計	515,205,000	485,109,781	485,109,781		0
	船窪土地区画整理事業特別会計	92,877,000	94,363,317	94,363,317		0
	農業集落排水事業特別会計	58,295,000	60,408,423	60,405,883		2,540
	奨学資金特別会計	13,837,000	28,533,655	23,682,655		4,851,000
	地方卸売市場事業特別会計	53,170,000	53,655,413	53,655,413		0
	墓地公園事業特別会計	72,033,000	79,291,089	79,149,799	1,050	140,240
	公共用地先行取得事業特別会計	5,112,000	5,111,857	5,111,857		0
	特別会計の合計	32,860,214,000	34,141,788,404	32,046,845,418	240,524,445	1,854,418,541
合計		97,605,480,000	97,087,678,172	92,797,773,472	410,196,633	3,879,708,067

（単位：円）

歳　　出						形式収支額
予算現額	支出済額(B)	翌年度繰越額			不用額	(A)－(B)
		継続費逓次繰越	繰越明許費	事故繰越		
64,745,266,000	56,473,110,149		6,811,914,000		1,460,241,851	4,277,817,905
12,975,715,000	12,855,268,884				120,446,116	290,222,823
1,168,562,000	1,141,523,524				27,038,476	768,262
7,339,101,000	7,036,740,695		3,539,000		298,821,305	327,744,078
6,961,863,000	5,288,481,125		1,507,478,000		165,903,875	699,331,363
1,946,729,000	1,901,341,696		21,039,000		24,348,304	18,996,494
148,169,000	95,144,145		18,600,000		34,424,855	66,403,202
465,084,000	427,442,563		27,048,000		10,593,437	20,863,228
332,161,000	258,351,582		42,263,000		31,546,418	108,958,463
227,121,000	175,297,472		34,150,000		17,673,528	29,706,114
353,016,000	339,738,212		9,150,000		4,127,788	23,919,062
132,164,000	130,676,059				1,487,941	8,447,667
515,205,000	463,184,859		48,640,000		3,380,141	21,924,922
92,877,000	91,345,511				1,531,489	3,017,806
58,295,000	55,740,267				2,554,733	4,665,616
13,837,000	10,595,007				3,241,993	13,087,648
53,170,000	47,171,940		4,494,000		1,504,060	6,483,473
72,033,000	69,082,298				2,950,702	10,067,501
5,112,000	5,109,561				2,439	2,296
32,860,214,000	30,392,235,400		1,716,401,000		751,577,600	1,654,610,018
97,605,480,000	86,865,345,549		8,528,315,000		2,211,819,451	5,932,427,923

平成23年度一般会計款別歳入決算額一覧表

区分 款	予算現額					調定額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比率	金額	構成比率	予算現額に対する割合
1 市税	23,282,600,000	△ 281,344,000		23,001,256,000	35.5	25,450,610,038	40.4	110.6
2 地方譲与税	512,000,000	△ 16,999,000		495,001,000	0.8	523,832,308	0.8	105.8
3 利子割交付金	65,000,000	△ 14,000,000		51,000,000	0.1	51,257,000	0.1	100.5
4 配当割交付金	16,000,000	0		16,000,000	0.0	35,831,000	0.1	223.9
5 株式等譲渡所得割交付金	14,000,000	0		14,000,000	0.0	13,046,000	0.0	93.2
6 地方消費税交付金	1,450,000,000	△ 5,000,000		1,445,000,000	2.2	1,465,146,000	2.3	101.4
7 ゴルフ場利用税交付金	14,000,000	0		14,000,000	0.0	10,495,800	0.0	75.0
8 自動車取得税交付金	110,000,000	△ 31,000,000		79,000,000	0.1	93,702,000	0.1	118.6
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,000,000	10,262,000		34,262,000	0.1	34,262,000	0.1	100.0
10 地方特例交付金	249,000,000	△ 15,532,000		233,468,000	0.4	233,468,000	0.4	100.0
11 地方交付税	1,700,000,000	5,817,099,000		7,517,099,000	11.6	7,517,099,000	11.9	100.0
12 交通安全対策特別交付金	30,000,000	△ 3,000,000		27,000,000	0.0	30,195,000	0.0	111.8
13 分担金及び負担金	1,055,243,000	△ 59,426,000		995,817,000	1.5	992,070,505	1.6	99.6
14 使用料及び手数料	1,351,859,000	△ 14,506,000		1,337,353,000	2.1	1,598,776,583	2.5	119.5
15 国庫支出金	9,303,270,000	1,510,980,000	113,026,000	10,927,276,000	16.9	8,462,675,656	13.4	77.4
16 県支出金	3,140,686,000	371,160,000	17,589,000	3,529,435,000	5.5	3,238,482,466	5.1	91.8
17 財産収入	77,912,000	△ 1,446,000		76,466,000	0.1	100,185,073	0.2	131.0
18 寄付金	5,000	34,395,000		34,400,000	0.1	34,369,942	0.1	99.9
19 繰入金	2,848,686,000	△ 2,231,132,000		617,554,000	1.0	617,367,796	1.0	100.0
20 繰越金	400,000,000	721,797,000	331,122,000	1,452,919,000	2.2	1,452,919,249	2.3	100.0
21 諸収入	993,739,000	375,021,000		1,368,760,000	2.1	1,543,598,352	2.5	112.8
22 市債	7,982,000,000	3,202,000,000	294,200,000	11,478,200,000	17.7	9,446,500,000	15.0	82.3
合計	**54,620,000,000**	**9,369,329,000**	**755,937,000**	**64,745,266,000**	**100.0**	**62,945,889,768**	**100.0**	**97.2**

（単位:円，%）

収入済額				不納欠損額			収入未済額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合
23,619,367,041	38.9	102.7	92.8	154,405,638	91.0	0.6	1,676,837,359	82.8	6.6
523,832,308	0.9	105.8	100.0		－	－	0	0	0
51,257,000	0.1	100.5	100.0		－	－	0	0	0
35,831,000	0.1	223.9	100.0		－	－	0	0	0
13,046,000	0.0	93.2	100.0		－	－	0	0	0
1,465,146,000	2.4	101.4	100.0		－	－	0	0	0
10,495,800	0.0	75.0	100.0		－	－	0	0	0
93,702,000	0.2	118.6	100.0		－	－	0	0	0
34,262,000	0.1	100.0	100.0		－	－	0	0	0
233,468,000	0.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
7,517,099,000	12.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
30,195,000	0.0	111.8	100.0		－	－	0	0	0
953,851,522	1.6	95.8	96.1		－	－	38,218,983	1.9	3.9
1,277,646,391	2.1	95.5	79.9	15,266,550	9.0	1.0	305,863,642	15.1	19.1
8,462,675,656	13.9	77.4	100.0		－	－	0	0	0
3,238,482,466	5.3	91.8	100.0		－	－	0	0	0
99,714,779	0.2	130.4	99.5		－	－	470,294	0.0	0.5
34,369,942	0.1	99.9	100.0		－	－	0	0	0
617,367,796	1.0	100.0	100.0		－	－	0	0	0
1,452,919,249	2.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
1,539,699,104	2.5	112.5	99.7		－	－	3,899,248	0.2	0.3
9,446,500,000	15.5	82.3	100.0		－	－	0	0	0
60,750,928,054	**100.0**	**93.8**	**96.5**	**169,672,188**	**100.0**	**0.3**	**2,025,289,526**	**100.0**	**3.2**

平成23年度一般会計款別歳出決算額一覧表

区分 款	予算現額					
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費繰越額	予備費支出及び 流用増減	計	構成 比率
1 議会費	450,083,000	△32,578,000			417,505,000	0.6
2 総務費	4,287,416,000	4,788,492,000	142,840,000	38,332,000	9,257,080,000	14.3
3 民生費	16,433,530,000	△715,758,000			15,717,772,000	24.3
4 衛生費	11,480,256,000	△117,414,000	1,202,000		11,364,044,000	17.6
5 労働費	499,773,000	52,091,000	9,161,000		561,025,000	0.9
6 農林水産業費	524,499,000	85,721,000	226,000		610,446,000	0.9
7 商工費	1,162,549,000	15,504,000	1,208,000	2,168,000	1,181,429,000	1.8
8 土木費	6,992,325,000	430,332,000	69,742,000	1,375,000	7,493,774,000	11.6
9 消防費	1,960,413,000	△3,590,000	4,788,000	859,000	1,962,470,000	3.0
10 教育費	5,679,086,000	89,111,000	344,878,000	540,000	6,113,615,000	9.4
11 災害復旧費	13,000	4,839,077,000	181,892,000	25,845,000	5,046,827,000	7.8
12 公債費	5,050,057,000	△61,659,000			4,988,398,000	7.7
14 予備費	100,000,000			△69,119,000	30,881,000	0.0
合　　計	**54,620,000,000**	**9,369,329,000**	**755,937,000**	**0**	**64,745,266,000**	**100.0**

（単位:円，%）

支出済額			翌年度繰越額						不用額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	継続費逓次繰越	繰越明許費	事故繰越	計	構成比率	予算現額に対する割合	金額	構成比率	予算現額に対する割合
412,149,662	0.7	98.7					－	－	5,355,338	0.4	1.3
9,086,139,181	16.1	98.2		1,600,000		1,600,000	0.0	0.0	169,340,819	11.6	1.8
15,274,500,621	27.0	97.2		138,002,000		138,002,000	2.0	0.9	305,269,379	20.9	1.9
9,335,849,084	16.5	82.2		1,827,985,000		1,827,985,000	26.8	16.1	200,209,916	13.7	1.8
457,950,370	0.8	81.6		5,009,000		5,009,000	0.1	0.9	98,065,630	6.7	17.5
537,158,228	1.0	88.0		52,427,000		52,427,000	0.8	8.6	20,860,772	1.4	3.4
1,144,164,965	2.0	96.8					－	－	37,264,035	2.6	3.2
6,998,099,235	12.4	93.4		404,026,000		404,026,000	5.9	5.4	91,648,765	6.3	1.2
1,895,563,599	3.4	96.6		43,965,000		43,965,000	0.6	2.2	22,941,401	1.6	1.2
4,741,251,189	8.4	77.6		971,978,000		971,978,000	14.3	15.9	400,385,811	27.4	6.5
1,607,879,304	2.8	31.9		3,366,922,000		3,366,922,000	49.4	66.7	72,025,696	4.9	1.4
4,982,404,711	8.8	99.9					－	－	5,993,289	0.4	0.1
0	0	0					－	－	30,881,000	2.1	100.0
56,473,110,149	**100.0**	**87.2**		**6,811,914,000**		**6,811,914,000**	**100.0**	**10.5**	**1,460,241,851**	**100.0**	**2.3**

平成23年度特別会計款別歳入決算額一覧表

区分 款	予算現額					調定額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比率	金額	構成比率	予算現額に対する割合
①国民健康保険税	3,195,882,000	△58,650,000		3,137,232,000	24.2	5,032,696,066	33.3	160.4
②一部負担金	2,000			2,000	0.0		0	0
③使用料及び手数料	3,200,000			3,200,000	0.0	2,806,200	0.0	87.7
④国庫支出金	3,432,258,000	157,685,000		3,589,943,000	27.7	3,750,480,161	24.8	104.5
⑤療養給付費等交付金	368,642,000	117,374,000		486,016,000	3.7	567,807,778	3.8	116.8
⑥県支出金	621,278,000	12,300,000		633,578,000	4.9	612,189,157	4.1	96.6
⑦共同事業交付金	1,380,000,000	55,029,000		1,435,029,000	11.1	1,436,680,189	9.5	100.1
⑧財産収入	3,000	5,000		8,000	0.0	8,023	0.0	100.3
⑨繰入金	1,000,001,000			1,000,001,000	7.7	999,999,954	6.6	100.0
⑩繰越金	100,001,000	238,360,000		338,361,000	2.6	338,360,402	2.2	100.0
⑪諸収入	34,126,000	21,034,000		55,160,000	0.4	63,342,750	0.4	114.8
⑬前期高齢者交付金	2,286,561,000	10,624,000		2,297,185,000	17.7	2,297,185,866	15.2	100.0
国民健康保険事業特別会計の計	**12,421,954,000**	**553,761,000**		**12,975,715,000**	**100.0**	**15,101,556,546**	**100.0**	**116.4**
①保険料	970,444,000	14,409,000		984,853,000	84.3	977,142,400	84.2	99.2
②使用料及び手数料	280,000			280,000	0.0	234,800	0.0	83.9
③繰入金	160,358,000	3,364,000		163,722,000	14.0	163,721,062	14.1	100.0
④繰越金	1,000	8,808,000		8,809,000	0.8	8,809,978	0.8	100.0
⑤諸収入	12,670,000	△1,772,000		10,898,000	0.9	10,017,046	0.9	91.9
後期高齢者医療事業特別会計の計	**1,143,753,000**	**24,809,000**		**1,168,562,000**	**100.0**	**1,159,925,286**	**100.0**	**99.3**
①保険料	1,418,053,000	△35,148,000		1,382,905,000	18.8	1,445,630,710	19.5	104.5
②分担金及び負担金	148,000			148,000	0.0	159,832	0.0	108.0
③使用料及び手数料	315,000			315,000	0.0	308,100	0.0	97.8
④国庫支出金	1,377,498,000	11,693,000		1,389,191,000	18.9	1,406,401,928	18.9	101.2
⑤支払基金交付金	2,039,160,000	38,719,000		2,077,879,000	28.3	2,077,879,000	28.0	100.0
⑥県支出金	1,022,199,000	△25,674,000		996,525,000	13.6	997,615,937	13.4	100.1
⑧財産収入	544,000	△15,000		529,000	0.0	528,839	0.0	100.0
⑨寄付金	1,000			1,000	0.0		0	0
⑩繰入金	1,251,285,000	142,687,000		1,393,972,000	19.0	1,394,000,067	18.8	100.0
⑪繰越金	1,000	93,721,000		93,722,000	1.3	93,722,967	1.3	100.0
⑬諸収入	259,000	3,655,000		3,914,000	0.1	5,785,133	0.1	147.8
介護保険事業特別会計の計	**7,109,463,000**	**229,638,000**		**7,339,101,000**	**100.0**	**7,422,032,513**	**100.0**	**101.1**

（単位:円，%）

収入済額				不納欠損額			収入未済額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合
3,076,631,227	23.4	98.1	61.1	209,701,787	100.0	4.2	1,746,363,052	100.0	34.7
0	0	0	-		—	-	0	0	—
2,806,200	0.0	87.7	100.0		—	—	0	0	0
3,750,480,161	28.5	104.5	100.0		—	—	0	0	0
567,807,778	4.3	116.8	100.0		—	—	0	0	0
612,189,157	4.7	96.6	100.0		—	—	0	0	0
1,436,680,189	10.9	100.1	100.0		—	—	0	0	0
8,023	0.0	100.3	100.0		—	—	0	0	0
999,999,954	7.6	100.0	100.0		—	—	0	0	0
338,360,402	2.6	100.0	100.0		—	—	0	0	0
63,342,750	0.5	114.8	100.0		—	—	0	0	0
2,297,185,866	17.5	100.0	100.0		—	—	0	0	0
13,145,491,707	100.0	101.3	87.0	209,701,787	100.0	1.4	1,746,363,052	100.0	11.6
959,508,900	84.0	97.4	98.2	1,862,000	100.0	0.2	15,771,500	100.0	1.6
234,800	0.0	83.9	100.0		—	—	0	0	0
163,721,062	14.3	100.0	100.0		—	—	0	0	0
8,809,978	0.8	100.0	100.0		—	—	0	0	0
10,017,046	0.9	91.9	100.0		—	—	0	0	0
1,142,291,786	100.0	97.8	98.5	1,862,000	100.0	0.2	15,771,500	100.0	1.4
1,388,082,970	18.8	100.4	96.0	19,342,060	100.0	1.3	38,205,680	100.0	2.6
159,832	0.0	108.0	100.0		—	—	0	0	0
308,100	0.0	97.8	100.0		—	—	0	0	0
1,406,401,928	19.1	101.2	100.0		—	—	0	0	0
2,077,879,000	28.2	100.0	100.0		—	—	0	0	0
997,615,937	13.5	100.1	100.0		—	—	0	0	0
528,839	0.0	100.0	100.0		—	—	0	0	0
0	0	0	-		—	-	0	0	—
1,394,000,067	18.9	100.0	100.0		—	—	0	0	0
93,722,967	1.3	100.0	100.0		—	—	0	0	0
5,785,133	0.1	147.8	100.0		—	—	0	0	0
7,364,484,773	100.0	100.3	99.2	19,342,060	100.0	0.3	38,205,680	100.0	0.5

平成23年度特別会計款別歳入決算額一覧表

区分 款	予算現額					調定額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比率	金額	構成比率	予算現額に対する割合
①分担金及び負担金	104,902,000	△10,565,000		94,337,000	1.4	123,975,270	2.1	131.4
②使用料及び手数料	1,265,718,000	△61,600,000		1,204,118,000	17.3	1,263,234,777	20.9	104.9
③国庫支出金	155,000,000	790,705,000	298,700,000	1,244,405,000	17.9	737,526,000	12.2	59.3
④繰入金	1,541,712,000	821,383,000		2,363,095,000	33.9	2,323,770,000	38.4	98.3
⑤繰越金	6,000,000	51,013,000	71,194,000	128,207,000	1.8	128,207,274	2.1	100.0
⑥諸収入	12,895,000	206,000		13,101,000	0.2	17,401,244	0.3	132.8
⑦市債	1,539,600,000	73,800,000	301,200,000	1,914,600,000	27.5	1,452,400,000	24.0	75.9
公共下水道事業特別会計の計	**4,625,827,000**	**1,664,942,000**	**671,094,000**	**6,961,863,000**	**100.0**	**6,046,514,565**	**100.0**	**86.9**
①分担金及び負担金	771,451,000	△13,097,000		758,354,000	39.0	758,356,089	39.5	100.0
②国庫支出金	257,700,000	△81,597,000	385,736,000	561,839,000	28.9	553,578,000	28.8	98.5
⑤繰入金	417,653,000	△151,167,000		266,486,000	13.7	266,486,000	13.9	100.0
⑥繰越金	1,000,000		85,349,000	86,349,000	4.4	92,314,193	4.8	106.9
⑦諸収入	1,000			1,000	0.0	3,908	0.0	390.8
⑧市債	168,100,000	△118,800,000	224,400,000	273,700,000	14.1	249,600,000	13.0	91.2
勝田駅東口地区市街地再開発事業特別会計の計	**1,615,905,000**	**△364,661,000**	**695,485,000**	**1,946,729,000**	**100.0**	**1,920,338,190**	**100.0**	**98.6**
④財産収入	1,000,000			1,000,000	0.7	13,346,000	8.3	1,334.6
⑤繰入金	150,933,000	△34,489,000		116,444,000	78.6	116,444,000	72.1	100.0
⑥繰越金	1,000,000	19,791,000	9,800,000	30,591,000	20.6	31,591,394	19.6	103.3
⑦諸収入	1,000			1,000	0.0	953	0.0	95.3
⑨使用料及び手数料	100,000	33,000		133,000	0.1	165,000	0.1	124.1
東部第1土地区画整理事業特別会計の計	**153,034,000**	**△14,665,000**	**9,800,000**	**148,169,000**	**100.0**	**161,547,347**	**100.0**	**109.0**
①使用料及び手数料	130,000	13,000		143,000	0.0	142,194	0.0	99.4
②国庫支出金	12,750,000	6,233,000	11,095,000	30,078,000	6.5	19,528,000	4.4	64.9
④財産収入	6,989,000	11,284,000		18,273,000	3.9	19,333,000	4.3	105.8
⑤繰入金	239,711,000	△8,874,000		230,837,000	49.6	230,837,000	51.5	100.0
⑥繰越金	1,000,000	23,196,000	5,155,000	29,351,000	6.3	36,351,937	8.1	123.9
⑦諸収入	2,000			2,000	0.0	13,660	0.0	683.0
⑧市債	187,500,000	△36,000,000	4,900,000	156,400,000	33.6	142,100,000	31.7	90.9
東部第2土地区画整理事業特別会計の計	**448,082,000**	**△4,148,000**	**21,150,000**	**465,084,000**	**100.0**	**448,305,791**	**100.0**	**96.4**

（単位:円，%）

収入済額				不納欠損額			収入未済額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合
99,321,440	1.7	105.3	80.1	4,907,090	51.0	4.0	19,746,740	40.2	15.9
1,229,186,530	20.5	102.1	97.3	4,710,458	49.0	0.4	29,337,789	59.8	2.3
737,526,000	12.3	59.3	100.0		－	－	0	0	0
2,323,770,000	38.8	98.3	100.0		－	－	0	0	0
128,207,274	2.1	100.0	100.0		－	－	0	0	0
17,401,244	0.3	132.8	100.0		－	－	0	0	0
1,452,400,000	24.3	75.9	100.0		－	－	0	0	0
5,987,812,488	**100.0**	**86.0**	**99.0**	**9,617,548**	**100.0**	**0.2**	**49,084,529**	**100.0**	**0.8**
758,356,089	39.5	100.0	100.0		－	－	0	0	0
553,578,000	28.8	98.5	100.0		－	－	0	0	0
266,486,000	13.9	100.0	100.0		－	－	0	0	0
92,314,193	4.8	106.9	100.0		－	－	0	0	0
3,908	0.0	390.8	100.0		－	－	0	0	0
249,600,000	13.0	91.2	100.0		－	－	0	0	0
1,920,338,190	**100.0**	**98.6**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**
13,346,000	8.3	1,334.6	100.0		－	－	0	0	0
116,444,000	72.1	100.0	100.0		－	－	0	0	0
31,591,394	19.6	103.3	100.0		－	－	0	0	0
953	0.0	95.3	100.0		－	－	0	0	0
165,000	0.1	124.1	100.0		－	－	0	0	0
161,547,347	**100.0**	**109.0**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**
142,194	0.0	99.4	100.0		－	－	0	0	0
19,528,000	4.4	64.9	100.0		－	－	0	0	0
19,333,000	4.3	105.8	100.0		－	－	0	0	0
230,837,000	51.5	100.0	100.0		－	－	0	0	0
36,351,937	8.1	123.9	100.0		－	－	0	0	0
13,660	0.0	683.0	100.0		－	－	0	0	0
142,100,000	31.7	90.9	100.0		－	－	0	0	0
448,305,791	**100.0**	**96.4**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**

平成23年度特別会計款別歳入決算額一覧表

区分 款	予算現額					調定額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比率	金額	構成比率	予算現額に対する割合
①使用料及び手数料	140,000			140,000	0.0	166,500	0.0	118.9
②国庫支出金	0	10,550,000		10,550,000	3.2	10,561,000	2.9	100.1
④財産収入	21,331,000	5,000,000		26,331,000	7.9	35,988,000	9.8	136.7
⑤繰入金	327,781,000	△83,119,000		244,662,000	73.7	244,662,000	66.6	100.0
⑥繰越金	1,000,000	17,631,000	31,846,000	50,477,000	15.2	75,929,236	20.7	150.4
⑦諸収入	1,000			1,000	0.0	3,309	0.0	330.9
佐和駅中央土地区画整理事業特別会計の計	**350,253,000**	**△49,938,000**	**31,846,000**	**332,161,000**	**100.0**	**367,310,045**	**100.0**	**110.6**
①使用料及び手数料	30,000			30,000	0.0	22,800	0.0	76.0
②国庫支出金	26,500,000	10,000,000	9,490,000	45,990,000	20.2	27,718,000	13.5	60.3
④財産収入	4,000,000	△4,000,000		0	0		0	-
⑤繰入金	56,241,000	13,669,000		69,910,000	30.8	69,910,000	34.1	100.0
⑥繰越金	1,000,000	25,737,000	4,810,000	31,547,000	13.9	31,547,338	15.4	100.0
⑦諸収入	44,000			44,000	0.0	5,448	0.0	12.4
⑧市債	122,200,000	△52,200,000	9,600,000	79,600,000	35.0	75,800,000	37.0	95.2
佐和駅東土地区画整理事業特別会計の計	**210,015,000**	**△6,794,000**	**23,900,000**	**227,121,000**	**100.0**	**205,003,586**	**100.0**	**90.3**
④財産収入	20,000,000	△18,240,000		1,760,000	0.5	15,700,000	4.3	892.0
⑤繰入金	264,084,000	△5,561,000		258,523,000	73.2	258,523,000	71.1	100.0
⑥繰越金	1,000,000	9,882,000	9,800,000	20,682,000	5.9	25,682,374	7.1	124.2
⑦諸収入	1,000			1,000	0.0		0	0
⑧市債	64,800,000	△22,100,000	29,300,000	72,000,000	20.4	63,700,000	17.5	88.5
⑨使用料及び手数料	50,000			50,000	0.0	51,900	0.0	103.8
武田土地区画整理事業特別会計の計	**349,935,000**	**△36,019,000**	**39,100,000**	**353,016,000**	**100.0**	**363,657,274**	**100.0**	**103.0**
②使用料及び手数料	1,000			1,000	0.0		0	0
⑤財産収入	19,471,000	6,990,000		26,461,000	20.0	26,461,000	19.0	100.0
⑥繰入金	112,120,000	△21,553,000		90,567,000	68.5	90,567,000	65.1	100.0
⑦繰越金	1,000,000	14,128,000		15,128,000	11.4	21,928,280	15.8	145.0
⑧諸収入	7,000			7,000	0.0	167,446	0.1	2,392.1
第一田中後土地区画整理事業特別会計の計	**132,599,000**	**△435,000**		**132,164,000**	**100.0**	**139,123,726**	**100.0**	**105.3**

（単位:円，%）

収入済額				不納欠損額			収入未済額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合
166,500	0.0	118.9	100.0		－	－	0	0	0
10,561,000	2.9	100.1	100.0		－	－	0	0	0
35,988,000	9.8	136.7	100.0		－	－	0	0	0
244,662,000	66.6	100.0	100.0		－	－	0	0	0
75,929,236	20.7	150.4	100.0		－	－	0	0	0
3,309	0.0	330.9	100.0		－	－	0	0	0
367,310,045	**100.0**	**110.6**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**
22,800	0.0	76.0	100.0		－	－	0	0	0
27,718,000	13.5	60.3	100.0		－	－	0	0	0
0	0	－	－		－	－	0	0	－
69,910,000	34.1	100.0	100.0		－	－	0	0	0
31,547,338	15.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
5,448	0.0	12.4	100.0		－	－	0	0	0
75,800,000	37.0	95.2	100.0		－	－	0	0	0
205,003,586	**100.0**	**90.3**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**
15,700,000	4.3	892.0	100.0		－	－	0	0	0
258,523,000	71.1	100.0	100.0		－	－	0	0	0
25,682,374	7.1	124.2	100.0		－	－	0	0	0
0	0	0	－		－	－	0	0	－
63,700,000	17.5	88.5	100.0		－	－	0	0	0
51,900	0.0	103.8	100.0		－	－	0	0	0
363,657,274	**100.0**	**103.0**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**
0	0	0	－		－	－	0	0	－
26,461,000	19.0	100.0	100.0		－	－	0	0	0
90,567,000	65.1	100.0	100.0		－	－	0	0	0
21,928,280	15.8	145.0	100.0		－	－	0	0	0
167,446	0.1	2,392.1	100.0		－	－	0	0	0
139,123,726	**100.0**	**105.3**	**100.0**		**－**	－	**0**	**0**	**0**

平成23年度特別会計款別歳入決算額一覧表

区分 款	予算現額					調定額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比率	金額	構成比率	予算現額に対する割合
②使用料及び手数料	23,000			23,000	0.0	18,900	0.0	82.2
③国庫支出金	16,500,000			16,500,000	3.2	8,250,000	1.7	50.0
⑤財産収入	11,919,000			11,919,000	2.3	21,151,000	4.4	177.5
⑥繰入金	276,493,000	△51,000		276,442,000	53.7	276,442,000	57.0	100.0
⑦繰越金	1,000,000	1,518,000		2,518,000	0.5	5,047,881	1.0	200.5
⑧諸収入	3,000			3,000	0.0		0	0
⑨市債	237,500,000	△29,700,000		207,800,000	40.3	174,200,000	35.9	83.8
阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計の計	**543,438,000**	**△28,233,000**		**515,205,000**	**100.0**	**485,109,781**	**100.0**	**94.2**
②使用料及び手数料	1,000			1,000	0.0	300	0.0	30.0
⑥繰入金	91,875,000			91,875,000	98.9	91,875,000	97.4	100.0
⑦繰越金	1,000,000			1,000,000	1.1	2,488,017	2.6	248.8
⑧諸収入	1,000			1,000	0.0		0	0
船窪土地区画整理事業特別会計の計	**92,877,000**			**92,877,000**	**100.0**	**94,363,317**	**100.0**	**101.6**
①分担金及び負担金	1,092,000			1,092,000	1.9	364,200	0.6	33.4
④使用料及び手数料	9,953,000			9,953,000	17.1	9,981,740	16.5	100.3
⑤繰入金	43,173,000	1,777,000		44,950,000	77.1	44,950,000	74.4	100.0
⑥繰越金	1,000,000		998,000	1,998,000	3.4	4,809,560	8.0	240.7
⑦諸収入	283,000			283,000	0.5	283,452	0.5	100.2
⑨財産収入	9,000	10,000		19,000	0.0	19,471	0.0	102.5
農業集落排水事業特別会計の計	**55,510,000**	**1,787,000**	**998,000**	**58,295,000**	**100.0**	**60,408,423**	**100.0**	**103.6**
①財産収入	1,000			1,000	0.0	473	0.0	47.3
②寄付金	1,000			1,000	0.0		0	0
③繰入金	137,000			137,000	1.0		0	0
④繰越金	1,000			1,000	0.0	9,358,666	32.8	935,866.6
⑤諸収入	13,697,000			13,697,000	99.0	19,174,516	67.2	140.0
奨学資金特別会計の計	**13,837,000**			**13,837,000**	**100.0**	**28,533,655**	**100.0**	**206.2**

（単位:円，%）

収入済額				不納欠損額			収入未済額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合
18,900	0.0	82.2	100.0		－	－	0	0	0
8,250,000	1.7	50.0	100.0		－	－	0	0	0
21,151,000	4.4	177.5	100.0		－	－	0	0	0
276,442,000	57.0	100.0	100.0		－	－	0	0	0
5,047,881	1.0	200.5	100.0		－	－	0	0	0
0	0	0	－		－	－	0	0	－
174,200,000	35.9	83.8	100.0		－	－	0	0	0
485,109,781	**100.0**	**94.2**	**100.0**		**－**	**－**	**0**	**0**	**0**
300	0.0	30.0	100.0		－	－	0	0	0
91,875,000	97.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
2,488,017	2.6	248.8	100.0		－	－	0	0	0
0	0	0	－		－	－	0	0	－
94,363,317	**100.0**	**101.6**	**100.0**		**－**	**－**	**0**	**0**	**0**
364,200	0.6	33.4	100.0		－	－	0	0	0
9,979,200	16.5	100.3	100.0		－	－	2,540	100.0	0.0
44,950,000	74.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
4,809,560	8.0	240.7	100.0		－	－	0	0	0
283,452	0.5	100.2	100.0		－	－	0	0	0
19,471	0.0	102.5	100.0		－	－	0	0	0
60,405,883	**100.0**	**103.6**	**100.0**		**－**	**－**	**2,540**	**100.0**	**0.0**
473	0.0	47.3	100.0		－	－	0	0	0
0	0	0	－		－	－	0	0	－
0	0	0	－		－	－	0	0	－
9,358,666	39.5	935,866.6	100.0		－	－	0	0	0
14,323,516	60.5	104.6	74.7		－	－	4,851,000	100.0	25.3
23,682,655	**100.0**	**171.2**	**83.0**		**－**	**－**	**4,851,000**	**100.0**	**17.0**

平成23年度特別会計款別歳入決算額一覧表

区分 款	予算現額					調定額		
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計	構成比率	金額	構成比率	予算現額に対する割合
①使用料及び手数料	3,792,000			3,792,000	7.1	3,467,065	6.5	91.4
②繰入金	30,968,000	11,034,000		42,002,000	79.0	42,002,000	78.3	100.0
③繰越金	1,000,000			1,000,000	1.9	1,992,223	3.7	199.2
④諸収入	3,028,000	△600,000		2,428,000	4.6	2,246,034	4.2	92.5
⑤県支出金	0	3,948,000		3,948,000	7.4	3,948,091	7.4	100.0
地方卸売市場事業特別会計の計	**38,788,000**	**14,382,000**		**53,170,000**	**100.0**	**53,655,413**	**100.0**	**100.9**
①使用料及び手数料	38,690,000	21,960,000		60,650,000	84.2	67,886,842	85.6	111.9
③繰越金	1,000,000	10,366,000		11,366,000	15.8	11,366,262	14.3	100.0
④諸収入	17,000			17,000	0.0	37,985	0.0	223.4
墓地公園事業特別会計の計	**39,707,000**	**32,326,000**		**72,033,000**	**100.0**	**79,291,089**	**100.0**	**110.1**
①繰入金	5,110,000			5,110,000	100.0	5,110,000	100.0	100.0
②繰越金	1,000			1,000	0.0	1,857	0.0	185.7
③諸収入	1,000			1,000	0.0		0	0
公共用地先行取得事業特別会計の計	**5,112,000**			**5,112,000**	**100.0**	**5,111,857**	**100.0**	**100.0**
特別会計の合計	**29,350,089,000**	**2,016,752,000**	**1,493,373,000**	**32,860,214,000**		**34,141,788,404**		**103.9**

（単位:円，%）

収入済額				不納欠損額			収入未済額		
金額	構成比率	予算現額に対する割合	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合	金額	構成比率	調定額に対する割合
3,467,065	6.5	91.4	100.0		－	－	0	0	0
42,002,000	78.3	100.0	100.0		－	－	0	0	0
1,992,223	3.7	199.2	100.0		－	－	0	0	0
2,246,034	4.2	92.5	100.0		－	－	0	0	0
3,948,091	7.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
53,655,413	**100.0**	**100.9**	**100.0**		**－**	**－**	**0**	**0**	**0**
67,745,552	85.6	111.7	99.8	1,050	100.0	0.0	140,240	100.0	0.2
11,366,262	14.4	100.0	100.0		－	－	0	0	0
37,985	0.0	223.4	100.0		－	－	0	0	0
79,149,799	**100.0**	**109.9**	**99.8**	**1,050**	**100.0**	**0.0**	**140,240**	**100.0**	**0.2**
5,110,000	100.0	100.0	100.0		－	－	0	0	0
1,857	0.0	185.7	100.0		－	－	0	0	0
0	0	0	－		－	－	0	0	－
5,111,857	**100.0**	**100.0**	**100.0**		**－**	**－**	**0**	**0**	**0**
32,046,845,418		**97.5**	**93.9**	**240,524,445**		**0.7**	**1,854,418,541**		**5.4**

平成23年度特別会計款別歳出決算額一覧表

区分 款	予算現額						支出済額	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	構成比率	金額	構成比率
①総務費	169,020,000	△7,754,000			161,266,000	1.2	155,929,761	1.2
②保険給付費	8,250,967,000	481,000,000			8,731,967,000	67.3	8,658,360,505	67.4
③老人保健拠出金	12,120,000	△12,000,000			120,000	0.0	100,909	0.0
④共同事業拠出金	1,399,091,000	△30,000,000			1,369,091,000	10.6	1,368,168,587	10.6
⑤保健事業費	90,305,000	△8,044,000			82,261,000	0.6	72,671,145	0.6
⑥基金積立金	4,000	5,000			9,000	0.0	8,023	0.0
⑦諸支出金	11,003,000	75,645,000		1,499,000	88,147,000	0.7	85,799,705	0.7
⑧予備費	30,000,000			△1,499,000	28,501,000	0.2	0	0
⑨介護納付金	778,015,000	△20,421,000			757,594,000	5.8	757,593,997	5.9
⑩後期高齢者支援金等	1,675,308,000	76,210,000			1,751,518,000	13.5	1,751,446,501	13.6
⑪前期高齢者納付金等	6,121,000	△880,000			5,241,000	0.0	5,189,751	0.0
国民健康保険事業特別会計の計	**12,421,954,000**	**553,761,000**			**12,975,715,000**	**100.0**	**12,855,268,884**	**100.0**
②納付金	1,123,886,000	18,261,000			1,142,147,000	97.7	1,120,883,962	98.2
③保健事業費	9,734,000	△2,351,000			7,383,000	0.6	6,893,962	0.6
④諸支出金	5,133,000	8,899,000			14,032,000	1.2	13,745,600	1.2
⑤予備費	5,000,000				5,000,000	0.4	0	0
後期高齢者医療事業特別会計の計	**1,143,753,000**	**24,809,000**			**1,168,562,000**	**100.0**	**1,141,523,524**	**100.0**
①総務費	208,143,000	△9,320,000		895,000	199,718,000	2.7	196,281,656	2.8
②保険給付費	6,739,303,000	152,301,000		107,000	6,891,711,000	93.9	6,614,622,023	94.0
⑤地域支援事業費	149,632,000	△8,154,000		164,000	141,642,000	1.9	133,907,405	1.9
⑥基金積立金	544,000	13,758,000		33,000	14,335,000	0.2	14,334,046	0.2
⑧予備費	10,000,000			△1,199,000	8,801,000	0.1	0	0
⑨諸支出金	1,841,000	81,053,000			82,894,000	1.1	77,595,565	1.1
介護保険事業特別会計の計	**7,109,463,000**	**229,638,000**			**7,339,101,000**	**100.0**	**7,036,740,695**	**100.0**

（単位:円，%）

	翌年度繰越額						不用額		
予算現額に対する割合	継続費逓次繰越	繰越明許費	事故繰越	計	構成比率	予算現額に対する割合	金額	構成比率	予算現額に対する割合
96.7							5,336,239	4.4	3.3
99.2							73,606,495	61.1	0.8
84.1							19,091	0.0	15.9
99.9							922,413	0.8	0.1
88.3							9,589,855	8.0	11.7
89.1							977	0.0	10.9
97.3							2,347,295	1.9	2.7
0							28,501,000	23.7	100.0
100.0							3	0.0	0.0
100.0							71,499	0.1	0.0
99.0							51,249	0.0	1.0
99.1							**120,446,116**	**100.0**	**0.9**
98.1							21,263,038	78.6	1.9
93.4							489,038	1.8	6.6
98.0							286,400	1.1	2.0
0							5,000,000	18.5	100.0
97.7							**27,038,476**	**100.0**	**2.3**
98.3							3,436,344	1.1	1.7
96.0							277,088,977	92.7	4.0
94.5							7,734,595	2.6	5.5
100.0							954	0.0	0.0
0							8,801,000	2.9	100.0
93.6		3,539,000		3,539,000	100.0	4.3	1,759,435	0.6	2.1
95.9		**3,539,000**		**3,539,000**	**100.0**	**0.0**	**298,821,305**	**100.0**	**4.1**

平成23年度特別会計款別歳出決算額一覧表

区分 款	予算現額						支出済額	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	構成比率	金額	構成比率
①公共下水道事業費	1,979,969,000	1,684,133,000	671,094,000	4,564,000	4,339,760,000	62.3	2,667,818,841	50.4
②公債費	2,639,858,000	△19,191,000			2,620,667,000	37.6	2,620,662,284	49.6
③予備費	6,000,000			△4,564,000	1,436,000	0.0	0	0
公共下水道事業特別会計の計	**4,625,827,000**	**1,664,942,000**	**671,094,000**		**6,961,863,000**	**100.0**	**5,288,481,125**	**100.0**
①再開発事業費	1,437,778,000	△371,774,000	695,485,000		1,761,489,000	90.5	1,717,102,076	90.3
②公債費	177,127,000	7,113,000			184,240,000	9.5	184,239,620	9.7
③予備費	1,000,000				1,000,000	0.1	0	0
勝田駅東口地区市街地再開発事業特別会計の計	**1,615,905,000**	**△364,661,000**	**695,485,000**		**1,946,729,000**	**100.0**	**1,901,341,696**	**100.0**
①区画整理事業費	126,487,000	△14,665,000	9,800,000		121,622,000	82.1	69,597,687	73.1
②公債費	25,547,000				25,547,000	17.2	25,546,458	26.9
③予備費	1,000,000				1,000,000	0.7	0	0
東部第1土地区画整理事業特別会計の計	**153,034,000**	**△14,665,000**	**9,800,000**		**148,169,000**	**100.0**	**95,144,145**	**100.0**
①区画整理事業費	159,070,000	△1,384,000	21,150,000	153,000	178,989,000	38.5	142,194,706	33.3
②公債費	288,012,000	△2,764,000			285,248,000	61.3	285,247,857	66.7
③予備費	1,000,000			△153,000	847,000	0.2	0	0
東部第2土地区画整理事業特別会計の計	**448,082,000**	**△4,148,000**	**21,150,000**		**465,084,000**	**100.0**	**427,442,563**	**100.0**
①区画整理事業費	303,510,000	△49,938,000	31,846,000	300,000	285,718,000	86.0	212,608,742	82.3
②公債費	45,743,000				45,743,000	13.8	45,742,840	17.7
③予備費	1,000,000			△300,000	700,000	0.2	0	0
佐和駅中央土地区画整理事業特別会計の計	**350,253,000**	**△49,938,000**	**31,846,000**		**332,161,000**	**100.0**	**258,351,582**	**100.0**
①区画整理事業費	148,457,000	△4,958,000	23,900,000		167,399,000	73.7	116,575,514	66.5
②公債費	60,558,000	△1,836,000			58,722,000	25.9	58,721,958	33.5
③予備費	1,000,000				1,000,000	0.4	0	0
佐和駅東土地区画整理事業特別会計の計	**210,015,000**	**△6,794,000**	**23,900,000**		**227,121,000**	**100.0**	**175,297,472**	**100.0**
①区画整理事業費	148,389,000	△36,019,000	39,100,000		151,470,000	42.9	139,192,281	41.0
②公債費	200,546,000				200,546,000	56.8	200,545,931	59.0
③予備費	1,000,000				1,000,000	0.3	0	0
武田土地区画整理事業特別会計の計	**349,935,000**	**△36,019,000**	**39,100,000**		**353,016,000**	**100.0**	**339,738,212**	**100.0**

（単位:円，%）

	翌年度繰越額						不用額		
予算現額に対する割合	継続費逓次繰越	繰越明許費	事故繰越	計	構成比率	予算現額に対する割合	金額	構成比率	予算現額に対する割合
61.5		1,507,478,000		1,507,478,000	100.0	34.7	164,463,159	99.1	3.8
100.0							4,716	0.0	0.0
0							1,436,000	0.9	100.0
76.0		**1,507,478,000**		**1,507,478,000**	**100.0**	**21.7**	**165,903,875**	**100.0**	**2.4**
97.5		21,039,000		21,039,000	100.0	1.2	23,347,924	95.9	1.3
100.0							380	0.0	0.0
0							1,000,000	4.1	100.0
97.7		**21,039,000**		**21,039,000**	**100.0**	**1.1**	**24,348,304**	**100.0**	**1.3**
57.2		18,600,000		18,600,000	100.0	15.3	33,424,313	97.1	27.5
100.0							542	0.0	0.0
0							1,000,000	2.9	100.0
64.2		**18,600,000**		**18,600,000**	**100.0**	**12.6**	**34,424,855**	**100.0**	**23.2**
79.4		27,048,000		27,048,000	100.0	15.1	9,746,294	92.0	5.4
100.0							143	0.0	0.0
0							847,000	8.0	100.0
91.9		**27,048,000**		**27,048,000**	**100.0**	**5.8**	**10,593,437**	**100.0**	**2.3**
74.4		42,263,000		42,263,000	100.0	14.8	30,846,258	97.8	10.8
100.0							160	0.0	0.0
0							700,000	2.2	100.0
77.8		**42,263,000**		**42,263,000**	**100.0**	**12.7**	**31,546,418**	**100.0**	**9.5**
69.6		34,150,000		34,150,000	100.0	20.4	16,673,486	94.3	10.0
100.0							42	0.0	0.0
0							1,000,000	5.7	100.0
77.2		**34,150,000**		**34,150,000**	**100.0**	**15.0**	**17,673,528**	**100.0**	**7.8**
91.9		9,150,000		9,150,000	100.0	6.0	3,127,719	75.8	2.1
100.0							69	0.0	0.0
0							1,000,000	24.2	100.0
96.2		**9,150,000**		**9,150,000**	**100.0**	**2.6**	**4,127,788**	**100.0**	**1.2**

平成23年度特別会計款別歳出決算額一覧表

区分 款	予算現額						支出済額	
	当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	構成比率	金額	構成比率
①区画整理事業費	2,431,000	△435,000			1,996,000	1.5	1,508,227	1.2
②公債費	129,168,000				129,168,000	97.7	129,167,832	98.8
③予備費	1,000,000				1,000,000	0.8	0	0
第一田中後土地区画整理事業特別会計の計	**132,599,000**	**△435,000**			**132,164,000**	**100.0**	**130,676,059**	**100.0**
①区画整理事業費	219,145,000	△24,098,000			195,047,000	37.9	144,026,916	31.1
②公債費	323,293,000	△4,135,000			319,158,000	61.9	319,157,943	68.9
③予備費	1,000,000				1,000,000	0.2	0	0
阿字ヶ浦土地区画整理事業特別会計の計	**543,438,000**	**△28,233,000**			**515,205,000**	**100.0**	**463,184,859**	**100.0**
①区画整理事業費	5,280,000				5,280,000	5.7	4,748,638	5.2
②公債費	86,597,000				86,597,000	93.2	86,596,873	94.8
③予備費	1,000,000				1,000,000	1.1	0	0
船窪土地区画整理事業特別会計の計	**92,877,000**				**92,877,000**	**100.0**	**91,345,511**	**100.0**
①農業集落排水事業費	12,761,000	1,787,000	998,000		15,546,000	26.7	13,992,965	25.1
②公債費	41,749,000				41,749,000	71.6	41,747,302	74.9
③予備費	1,000,000				1,000,000	1.7	0	0
農業集落排水事業特別会計の計	**55,510,000**	**1,787,000**	**998,000**		**58,295,000**	**100.0**	**55,740,267**	**100.0**
①総務費	13,837,000				13,837,000	100.0	10,595,007	100.0
奨学資金特別会計の計	**13,837,000**				**13,837,000**	**100.0**	**10,595,007**	**100.0**
①地方卸売市場事業費	6,812,000	14,382,000			21,194,000	39.9	16,196,118	34.3
②公債費	30,976,000				30,976,000	58.3	30,975,822	65.7
③予備費	1,000,000				1,000,000	1.9	0	0
地方卸売市場事業特別会計の計	**38,788,000**	**14,382,000**			**53,170,000**	**100.0**	**47,171,940**	**100.0**
①墓地公園事業費	15,386,000	32,326,000			47,712,000	66.2	45,762,099	66.2
②公債費	23,321,000				23,321,000	32.4	23,320,199	33.8
③予備費	1,000,000				1,000,000	1.4	0	0
墓地公園事業特別会計の計	**39,707,000**	**32,326,000**			**72,033,000**	**100.0**	**69,082,298**	**100.0**
②公債費	5,112,000				5,112,000	100.0	5,109,561	100.0
公共用地先行取得事業特別会計の計	**5,112,000**				**5,112,000**	**100.0**	**5,109,561**	**100.0**
特別会計の合計	**29,350,089,000**	**2,016,752,000**	**1,493,373,000**		**32,860,214,000**		**30,392,235,400**	

（単位:円，%）

	翌年度繰越額						不用額		
予算現額に対する割合	継続費逓次繰越	繰越明許費	事故繰越	計	構成比率	予算現額に対する割合	金額	構成比率	予算現額に対する割合
75.6							487,773	32.8	24.4
100.0							168	0.0	0.0
0							1,000,000	67.2	100.0
98.9							1,487,941	100.0	1.1
73.8		48,640,000		48,640,000	100.0	24.9	2,380,084	70.4	1.2
100.0							57	0.0	0.0
0							1,000,000	29.6	100.0
89.9		48,640,000		48,640,000	100.0	9.4	3,380,141	100.0	0.7
89.9							531,362	34.7	10.1
100.0							127	0.0	0.0
0							1,000,000	65.3	100.0
98.4							1,531,489	100.0	1.6
90.0							1,553,035	60.8	10.0
100.0							1,698	0.1	0.0
0							1,000,000	39.1	100.0
95.6							2,554,733	100.0	4.4
76.6							3,241,993	100.0	23.4
76.6							3,241,993	100.0	23.4
76.4		4,494,000		4,494,000	100.0	21.2	503,882	33.5	2.4
100.0							178	0.0	0.0
0							1,000,000	66.5	100.0
88.7		4,494,000		4,494,000	100.0	8.5	1,504,060	100.0	2.8
95.9							1,949,901	66.1	4.1
100.0							801	0.0	0.0
0							1,000,000	33.9	100.0
95.9							2,950,702	100.0	4.1
100.0							2,439	100.0	0.0
100.0							2,439	100.0	0.0
92.5		1,716,401,000		1,716,401,000		5.2	751,577,600		2.3